

*JSPS Grants-in-Aid for Creative Scientific Research*  
*Understanding Inflation Dynamics of the Japanese Economy*  
*Working Paper Series No.74*

日本における名目賃金の硬直性(1993-2006)  
擬似パネルデータを用いた接近

神林 龍

April , 2011

June , 2011

July , 2011

Research Center for Price Dynamics  
Institute of Economic Research, Hitotsubashi University  
Naka 2-1, Kunitachi-city, Tokyo 186-8603, JAPAN  
Tel/Fax: +81-42-580-9138  
E-mail: [sousei-sec@ier.hit-u.ac.jp](mailto:sousei-sec@ier.hit-u.ac.jp)  
<http://www.ier.hit-u.ac.jp/~ifd/>

# 日本における名目賃金の硬直性(1993－2006) 擬似パネルデータを用いた接近<sup>1</sup>

2011年4月

2011年6月

2011年7月

一橋大学経済研究所  
OECD  
神林龍

---

<sup>1</sup> 本研究は科研費(21683001)の助成を受けており、本稿で使用した賃金構造基本調査は統計法33条に基づき目的外利用を許可された。本稿作成過程において一橋大学経済研究所定例研究会出席の方々、とりわけ有賀健氏にはさまざまなコメントをいただいた。記して感謝したい。また、ただし、本稿に表明された意見は著者の個人的見解であり、所属機関とは無関係である。

## 論文要旨

本稿では、1993年から2007年にかけての賃金構造基本統計調査の個人票を常用雇用フルタイム被用者について疑似パネル化し、同一と目される被用者の年をまたいだ賃金変化率を計測し、賃金の硬直性の推移についてまとめた。その主要な結論は以下の通りである。第一に、日本においては基本給の額面調整という過程で確かに下方硬直性が認められるものの、労働市場で価格としての機能をはたす時間賃金では、所定内労働時間増加による調整の結果、それほど強い硬直性は観察されない。第二に、賃金の硬直性は、性別よりも、年齢に強く依存する。第三に、賃金の下方硬直性は1990年代および2000年代を通じて上昇傾向にある。とはいえ、この傾向の過半は賃金が硬直的な事業所が増えたことに依存しており、高齢化や長期勤続化の影響は必ずしも大きくはない。

Nominal Wage Rigidity in Japan (1993-2006)  
Quasi-panel approach

July 2011

Ryo KAMBAYASHI  
Institute of Economic Research, Hitotsubashi Univ.  
and OECD

JEL Classification  
E3, J3, J5

abstract

We examine the downward rigidity of nominal wage in Japan between 1993 and 2006 by constructing a quasi-panel data set of individual worker from the microfile of Basic Survey on Wage Structure. The results are as follows: although the downward rigidity of nominal hourly wage of fulltime regular workers is weak in Japan, it has increased since around 2000s. The flexibility of hourly wage comes from the changeable scheduled hour worked. During the economic downturn, many establishments reduce the hourly wage by increasing scheduled hour worked while keeping the amount of payment constant.

## 第1節:はじめに

賃金は、労働市場で決定される重要な価格変数である。マクロ経済を考察するうえでは、賃金決定の様相が財政政策や金融政策の効果を左右するとされることが少なくない。労働市場においても、需要や供給の変化に対する賃金、すなわち均衡価格の振る舞いは、市場の機能そのものを表象する要素として、いまもって研究者に重要な手がかりを与え続けている。

日本の労働市場における賃金の振る舞いは、1970年代のオイルショックや1980年代の円高不況時の経験をもとに、国際的にみて柔軟な調整機能を有するとの評価を受けてきた。恒常的に所定外労働(いわゆる残業)を多用し、労働需要の増減に伴い割増賃金を変動させたり、所定内賃金と別に支払われる一時金(いわゆるボーナス)を企業利益と連動させるなど、日本企業が賃金を調整する余地をつくっていたことは、多くの事例研究の積み重ねから夙に指摘されていた。1980年代以降、こうした労務管理の特徴が、諸外国と比較しても、労働市場全体の賃金や労働時間の柔軟性につながっていることが、サーベイデータでも確認され、結果として失業率の変化を小規模にとどめることができた<sup>2</sup>と議論された<sup>2</sup>。2009年に発生したいわゆるリーマン・ショック以降の失業の増大が、欧米先進諸国と比べて限定的だったのも、このような賃金・労働時間調整のメカニズムが働いた結果ではないかとする立論もあらわれている<sup>3</sup>。

一方、労働需要や労働供給の変化に忠実に従った柔軟な賃金・労働時間の決定というイメージの対極ともとれる議論が、1990年代後半以降とみに主張されるようになった。すなわち、いわゆる「日本的雇用」と総称される雇用慣行が労働市場に硬直性を生み出しており、それが(国内的にみれば)急速に上昇した失業率の元凶であり、1990年代後半以降の不況を長期化させた原因でもあるという趣旨である。また、日本の解雇規制が労働市場に重大な硬直性を生み出している<sup>4</sup>とよく指摘されるが、その主張は賃金が柔軟に変化せず、価格調整による効率的配分の達成が阻害されていることが前提となっている<sup>4</sup>。

労働市場の硬軟を巡って議論が錯綜する背景には、データの問題がある。一般に、労働需要や労働供給の変化に対して労働市場がどのように反応するかを確かめるためには、同一個人や同一企業を追跡して、被用者や使用者の行動の変化を直接とらえるパネルデータの利用が不可欠である。米国のNLSYやPSIDに代表されるように、欧米諸国では1980年代にはパネルデータの開発に予算と研究時間を注ぎ、1990年代以降労働経済のほぼすべての研究課題に次々と豊かな成果を結実させてきた。賃金調整についても、Bewley(1999)などの丹念な聞き取り調査と並行して、パネルデータを用いたAltonji and Devereux(2000)の詳細な研究が、世帯調査における賃金額の測定誤差という難しい問題を解決しつつ、賃金変化には労働需要の変化はそれほど直接的に反映されないこと、すなわち、硬直性がある

<sup>2</sup> たとえば小池(1966)は高度成長期の日本企業の賃金決定をつまびらかにした。1980年代の研究は雇用調整と時間(賃金)調整との間の関係に関心が集まり、Gordon(1982)、村松(1983)、Freeman and Weitzman(1987)、Taylor(1988)、篠塚(1989)、Abraham and Houseman(1989)など研究が排出された。ただし賃金調整の源泉については議論が分かれており、とくにボーナス制度の役割についてはTaylor(1988)やOhashi(1989)など否定的見解も提出された。

<sup>3</sup> たとえばOECD(2010)など。

<sup>4</sup> 江口(2010)がこの種の議論をよくまとめている。

ることを丁寧に見いだした。近年には、Dickens et al. (2007) による国際比較プロジェクトが大規模に行われ、簡便かつ統一的な枠組みが提案された。この研究プロジェクトの特徴は、旧来の世帯パネルデータのみならず、事業所パネルデータ(北欧諸国やドイツなど)や行政組織が収集する社会保障データ(オーストリア、イタリアなど)の活用が進められた点にもあった。その結果、名目賃金の下方硬直性は、どの国にも均等に観察されるわけではなく、国によって程度は千差万別であることが報告された。国ごとに賃金の硬直性の程度が異なるという観察結果は、産業構造や職種分布、労働市場に関わる法的制度などが賃金の硬直性に対して影響を及ぼすことを示唆しており、現在も賃金の硬直性の原因について統計的な研究が盛んに行われている<sup>5</sup>。

一方、日本ではよく知られたようにパネルデータの本格的な開発が 2000 年代以降にずれこみ、賃金調整に関する研究は長くクロスセクションの分析を時系列的に並べて比較するという手法に頼らざるを得なかった(Kimura and Ueda (2000) など)。その中でも、金融政策の実効性に関する議論に基礎資料を提供したいという動機から、黒田祥子、山本勲両氏を中心に精力的に研究が発表され、賃金調整に関して 1980 年代の先行研究で観察された傾向が少なからず持続しているという興味深い事実を指摘した。家計経済研究所の世帯パネルデータが利用できるようになると、黒田・山本 (2003) によってパネルデータを用いた賃金変化の研究に先鞭がつけられた。しかし、当該パネルデータは、賃金、とくに労働市場の価格として標準的に利用される時間賃金を考察するには質問項目に多少難があり、若年独身女性を中心としたサンプル設計の問題から得られた結論の一般性については、著者自身も留保せざるを得なかった<sup>6</sup>。その後、大阪大学や慶応大学を中心としたより一般的な世帯パネルデータの開発が進み、ある程度年次がたまった現在、それを利用した賃金調整の研究が発表されつつある(Yasui and Takenaka (2005), 山本 (2007) など)。これらの研究は、扱ったデータや手法が異なるものの、いずれも、日本の名目賃金の下方硬直性は国際的に見てそれほど顕著ではない一方、1990 年代後半以降強まる傾向があるという観察結果を報告しており、日本における近年の傾向をある程度頑健に示しているとまとめられる。

この論文の目的は、こうした賃金変化の研究に資するために、賃金構造基本統計調査(以降、BSWS と略す)の被用者個人の賃金データを活用して疑似パネルデータを作成し、日本の 1990 年代から 2000 年代にかけての賃金変化の動向について観察することである。のちに詳しく説明するように、BSWS はあくまでも年ごとにサンプリングされるクロスセクションのデータである。しかし、調査データにはサンプリングに用いられた名簿情報が残存しており、その情報を用いれば複数年にわたり同一事業所を追跡することができる。被用者個人には名簿情報が存在しないので同一個人を正確に追跡することはできないが、本論文ではいくつかの基準に従って、連続する 2 カ年にわたって同一事業所に属し、おそらく同一と思われる人物のデータをつなぐことで疑似パネルデータを作成した。結果として、1993 年から 2006 年までの 13 年間という、日本経済が経験した長期不況全体をカバーする比較的長期間にわたって、合計 200 万人という大標本が確保できたことは、個別属性が賃金調整に与える影響など、様々に考察するうえで有用であろう。また、BSWS はその賃金データの精確性に定評があり、時間賃金に関する測定誤差という、世帯調査で常に考慮しなければならない問題

<sup>5</sup> 賃金の硬直性を巡っては長大な研究史があるが、それを紹介するのは本稿の趣旨ではない。Dickens et al. (2007) が研究を手際よくまとめているので参考になる。

<sup>6</sup> 黒田・山本 (2006) が両氏のそれまでの研究をまとめている。

を比較的小さく見積もることができる。疑似パネルデータであるが故に異なる個人を同一と見なしている危険性があるものの、データの特徴を理解した上で利用すれば、本論文のように世帯パネルデータと補完的な役割を果たせることが示されよう。

## 第2節: データ作成と計測方法

本稿で用いるデータは BSWS の個人データである。BSWS 自体は被用者の賃金動向を探るために毎年 6 月末日現在について行われる標本調査である。パネル構造を前提に調査設計されているわけではなく、年ごとにあらためて標本抽出がなされるものの、回収された標本サイズは事業所 5 万箇所、被用者 120 万～130 万人以上と、標本調査としては比較的大きい。この大規模なサンプルサイズと、サンプリング方法の特徴を利用して、次に説明するように被用者に関する疑似パネルデータをつくる。

まず、BSWS の最終的な調査対象は被用者個人であるが、標本のサンプリングは事業所を経由した典型的な 2 段階抽出によることを説明しておこう。すなわち、第 1 段階として、事業所企業統計調査をフレームに事業所がサンプリングされ、さらに第 2 段階として調査対象となった事業所内の被用者が、賃金簿をフレームにサンプリングされるように設計されている。調査原票には事業所を抽出した際に用いられた事業所企業統計調査の事業所番号が残存しているので、この番号を用いて同一事業所が連続する 2 カ年でサンプルされたかどうかを確かめられる。事業所の抽出確率は産業と事業所規模で設定されている。500 人以上の大規模事業所については全数調査となっており、事業所規模が大きいほど抽出率が大きく、2 カ年連続で調査される確率も高い。また、事業所企業統計調査が改訂された数年後にサンプリングフレームも最新のものに替えられる(「名簿替え」と呼ばれる)が、その間は基本的に名簿が固定される<sup>7</sup>。したがって、名簿替えをまたぐ場合には 2 カ年連続で同一事業所が調査される確率は減少するものの、同一名簿が利用されている限り、それなりの確率で同一事業所が調査されると考えられる。

一連番号が利用可能な事業所に対して、残念ながら、被用者については抽出名簿に関する情報は残存していない。したがって、同一の事業所を追跡できたとしても、通常のパネルデータのように同一の被用者を正確に追跡できるわけではない。本稿では、次のようなプロセスで「同一と思われる」被用者を拾い上げ、連続する 2 カ年についてパネルデータを作成した。まず性別、学歴、年齢、勤続年数の 4 変数を接続の鍵とする。次に基準年の同一事業所で同一の鍵変数をもつ被用者が他にいない被用者に注目する。最後に翌年の同一事業所にも、候補(すなわち同一の性別、学歴、1 を加えた年齢、勤続年数)が一人しかいない場合に、両者を同一の被用者とみなし、接続する。

この接続方法の問題点は以下のようにまとめられよう。第一に、基準年と翌年のどちらかに複数の候補がいる場合には接続の対象からはずしている。異時点間で異なる被用者を接続してしまう危険を極小にするためだが、それでも、たまたま連続する 2 カ年で同期入社異なる人物がきっかり 1 人ずつサンプルされてしまうという可能性はある。ただし、この点の関連で、BSWS では 30 人未満の事業所については被用者全数を個人調査の対象とするよう

<sup>7</sup> より正確には、厚生労働省が毎月実施している毎月勤労統計調査を通じた実査の結果を踏まえ、新規事業所などを適宜名簿に補充しながらサンプリングしている。

に設計されていることを指摘しておきたい。すなわち 30 人未満の事業所については、異なる人物を接続してしまう可能性は、記入時の間違いなどを除けば論理的にないと考えてよい。後段、名目賃金の下方硬直性が事業所規模間で差が大きいことが報告されるが、この観察は測定誤差に依存する可能性があることには注意を要するだろう。第二に、学歴情報を用いるため臨時労働者あるいはパートタイマーは考察の対象からはずしている。確かに、臨時労働者あるいはパートタイマーは BSWS 全体の 20%程度を構成しており、無視できないシェアを示している。しかし、常用フルタイムの被用者はまだ大多数であること、時間調整や雇用調整との関連で賃金の硬直性が現実の問題とされているのは常用フルタイムの被用者であること、などを考慮すると、本稿の考察対象を常用フルタイム被用者に限定することは、当面、大きな損失ではないだろう。より重要なのは、労働時間の調整の結果、フルタイム労働者からパートタイム労働者に転換した場合、本稿の接続方法では接続対象から外れる点であろう。労働時間の負の方向の調整について打ち切りバイアスを発生させる可能性を示唆するからである。とはいえ、本稿のみならず賃金変化の研究で主に考察対象となる時間賃金の下方への調整を念頭に置くと、ここで考察対象としなければならない標本は、労働時間を増やした被用者なので、その範囲では大きな問題は発生しないと考えられよう。また、同一事業所で(定年時の雇用形態の切り替えを除き)労働時間を減少させフルタイムからパートタイムへの転換がどの程度行われているか、その転換が BSWS で反映されるのかはよくわかっていないので、この問題が及ぼす影響はひとまずは措いておこう。

以上のように、いくつかの留意点があるものの、保守的な接続方針のもと、連続した 2 カ年について接続できた民営事業所の被用者は 14 年間の全標本 18,125,810 のうち 2,092,507 に上った。BSWS 全体に対しておよそ 12%の割合で、年間 9 万人から 20 万人の範囲に収まる。ただし、接続対象となるためには、2 年連続して同一事業所で観察されなければならないので、翌年の標本のうち勤続 1 年以上である常用雇用フルタイム被用者に対する接続割合をとると 15%程度になる。各年の接続割合を詳しく示したのが次の表 1 である。

表 1



|      | 標本数        |                      |           |          |       |
|------|------------|----------------------|-----------|----------|-------|
|      | BSWS       |                      | 分析対象      | 割合(1)    | 割合(2) |
|      | 全標本        | 潜在分析対象 <sup>注)</sup> |           |          |       |
| (A)  | (B)        | (C)                  | =(C)/(A)  | =(C)/(B) |       |
| 1993 | 1,379,968  | 1,065,210            | 195,165   | 0.141    | 0.183 |
| 1994 | 1,319,726  | 1,115,216            | 169,952   | 0.129    | 0.152 |
| 1995 | 1,382,724  | 1,098,094            | 87,991    | 0.064    | 0.080 |
| 1996 | 1,353,030  | 1,099,100            | 219,262   | 0.162    | 0.199 |
| 1997 | 1,368,422  | 1,060,553            | 98,963    | 0.072    | 0.093 |
| 1998 | 1,333,551  | 1,054,634            | 208,420   | 0.156    | 0.198 |
| 1999 | 1,316,555  | 998,638              | 204,485   | 0.155    | 0.205 |
| 2000 | 1,258,627  | 965,317              | 183,629   | 0.146    | 0.190 |
| 2001 | 1,232,926  | 943,823              | 92,384    | 0.075    | 0.098 |
| 2002 | 1,231,600  | 930,703              | 191,628   | 0.156    | 0.206 |
| 2003 | 1,217,503  | 937,028              | 117,820   | 0.097    | 0.126 |
| 2004 | 1,277,705  | 834,636              | 91,607    | 0.072    | 0.110 |
| 2005 | 1,213,909  | 870,366              | 104,672   | 0.086    | 0.120 |
| 2006 | 1,239,564  | 818,264              | 126,529   | 0.102    | 0.155 |
| 合計   | 18,125,810 | 13,791,582           | 2,092,507 | 0.115    | 0.152 |

注) 潜在分析対象とは、翌年のBSWS標本のうち、民営事業所でマッチング可能な勤続1年以上の常用雇用フルタイム労働者を指す

先にも触れたように、BSWS がサンプリング・フレームでを改訂する年に接続割合が顕著に下がるのは、もともとの事業所自体の接続率が落ちるからと思われる。実際、事業所の接続率が高い 500 人以上の事業所については、接続割合(2)は、同一名簿を使用した年の 16～15%から、名簿替えをはさむ年には 10%程度に落ちるのに対して、30 人未満の事業所についてはそれぞれ 20%程度から 6～8%にまで低下するからである(付表 2 を参照のこと)。その結果、名簿替えをまたぐ年には分析対象が顕著に大規模事業所に偏ることは、ここで指摘しておこう。

産業別にみたとき、疑似パネルの接続割合が高いのは旧分類 D(鉱業)および G(電気ガス熱供給水道業)(産業分類は旧分類で統一している)である(表 2 パネル A)。両産業の平均事業所規模は大きく、2 年連続サンプルされる確率が高いためと思われる。

表 2a

| パネルA：産業分布  |            |            |           |          |          |
|------------|------------|------------|-----------|----------|----------|
|            | BSWS       |            | 分析対象      | 割合(1)    | 割合(2)    |
|            | 全標本        | 潜在分析対象     |           |          |          |
|            | (A)        | (B)        | (C)       | =(C)/(A) | =(C)/(B) |
| D          | 112,781    | 100,953    | 26,277    | 0.233    | 0.260    |
| E          | 914,981    | 815,058    | 117,035   | 0.128    | 0.144    |
| F          | 5,935,191  | 4,907,641  | 757,966   | 0.128    | 0.154    |
| G          | 648,133    | 372,847    | 83,727    | 0.129    | 0.225    |
| H          | 1,955,170  | 1,421,665  | 199,722   | 0.102    | 0.140    |
| I          | 2,320,359  | 1,411,287  | 170,109   | 0.073    | 0.121    |
| J          | 1,232,075  | 931,143    | 180,092   | 0.146    | 0.193    |
| K          | 395,328    | 409,400    | 50,270    | 0.127    | 0.123    |
| L          | 4,611,792  | 3,421,588  | 507,309   | 0.110    | 0.148    |
| 合計         | 18,125,810 | 13,791,582 | 2,092,507 | 0.115    | 0.152    |
|            |            |            |           |          |          |
|            |            |            |           |          |          |
| パネルB：事業所規模 |            |            |           |          |          |
|            | BSWS       |            | 分析対象      | 割合(1)    | 割合(2)    |
|            | 全標本        | 潜在分析対象     |           |          |          |
|            | (A)        | (B)        | (C)       | =(C)/(A) | =(C)/(B) |
| 15000-     | 5587       | 4452       | 514       | 0.092    | 0.115    |
| 5000-      | 65,306     | 58,690     | 7,993     | 0.122    | 0.136    |
| 1000-      | 855,425    | 735,493    | 103,511   | 0.121    | 0.141    |
| 500-       | 1,127,082  | 918,678    | 131,409   | 0.117    | 0.143    |
| 300-       | 1,663,842  | 1,264,787  | 160,612   | 0.097    | 0.127    |
| 100-       | 3,501,658  | 2,635,311  | 309,661   | 0.088    | 0.118    |
| 50-        | 3,566,916  | 2,712,354  | 425,521   | 0.119    | 0.157    |
| 30-        | 2,219,151  | 1,717,355  | 269,134   | 0.121    | 0.157    |
| 10-        | 4,394,561  | 3,217,976  | 602,597   | 0.137    | 0.187    |
| 5-         | 726,282    | 526,486    | 81,555    | 0.112    | 0.155    |
| 合計         | 18,125,810 | 13,791,582 | 2,092,507 | 0.115    | 0.152    |

表 2 パネル B をみると、事業所規模別では、大規模事業所および小規模事業所で接続割合が高い(企業規模別の接続割合については付表 2、事業所規模別の接続割合の時系列動向については付表 3 を参照のこと)。BSWS では大規模事業所は頻繁に調査対象となるので、事業所の接続率は高い。その反面、個別被用者のサンプル確率は低く、同期入社の被用者も多い。それゆえ、2 年連続で「同一と思われる」被用者が見つかる可能性はその中間になる。逆に小規模事業所は、2 年連続で調査対象となる可能性は低いものの、事業所がサンプルされれば、そこに属する被用者は全数が調査対象となるので、「同一と思われる」被用者が見つかる確率もその中間となる。その結果、大規模事業所と小規模事業所ではそれぞれの接続割合はそれほど低くならないと考えられる。

表 2b

| パネルC：要約統計量       |         |          |          |
|------------------|---------|----------|----------|
|                  | BSWS    |          | 分析対象     |
|                  | 全標本     | 潜在分析対象   |          |
|                  | (A)     | (B)      | (C)      |
| 女性比率             | 0.36    | 0.29     | 0.28     |
| 平均学歴             | 2.49    | 2.51     | 2.51     |
| 平均年齢(歳)          | 39.98   | 40.26    | 39.06    |
| 平均勤続(年)          | 11.28   | 13.00    | 12.35    |
| 所定労働時間(時間)       | 156.51  | 164.04   | 164.95   |
| 所定外労働時間(時間)      | 10.90   | 12.45    | 12.25    |
| きまって支給する現金給与(百円) | 2958.89 | 3303.03  | 3236.65  |
| 賞与等特別支給額(百円)     | 9647.67 | 11336.96 | 11254.97 |

接続した被用者と、母集団(ここでは BSWS の全標本および翌年勤続年数 1 年以上の潜在分析対象)との間の要約統計量の差を示したのが、表 2 のパネル C である。全標本と比較すると、若年の割りに学歴が高く勤続が長い男性が多い。また、所定内所定外ともに労働時間が長く、賃金やボーナスも高い。これは接続対象がそもそも 2 年連続で同一事業所に属さなければならないので、女性や学歴が比較的低い被用者は勤続確率が小さく接続確率が低くなるからであろう。翌年の標本のうち勤続 1 年以上の常用フルタイム労働者と比較すると平均的な属性の差は小さくなる。ただし、接続率は小規模事業所でも高くなるため、潜在的な接続可能標本と比較すると、分析対象は若干若年で勤続が短く、給与が少ない(標本サイズが大きいのでこれらと比較した t 検定の結果はすべて有意に差がある)(時系列的動向は付表 4 および付表 5 を参照のこと)。

次に本稿で扱う賃金概念は時間賃金を中心とすることを説明する。日本企業では伝統的に就業規則などで定められる基本給を中心とした給与制度が、いわゆる職能資格制度と表裏をなし成立している<sup>8</sup>。この基本給に、残業などを含む諸手当が加算され、最終的に不定期に支給される一時金が付加され、賃金が構成されるのが通常だろう。BSWS でも、それぞれを、所定内給与、所定外給与、賞与等特別支給額と定義し、別々に調査している(基本給と諸手当はあわせて「きまって支給する現金給与」と定義され、賞与等特別支給額では昨年 1 年間のボーナスを把握している)。一般に労働市場で価格として認識されるのは時間賃金なので、マクロ経済学や労働経済学で重要となる賃金の硬直性も、第一義的には時間賃金で分析されるべきである。ここでは賃金総額(=きまって支給する現金給与+賞与等特別支給額/12)を月間総実労働時間(=所定内労働時間+所定外労働時間)で除した値を時間賃金として定義し、分析対象の中心に据える。

ただし、上記のように時間賃金はいくつかの部分によって構成されており、時間賃金を変化させることはどこかの構成要素を変化させることと同義である。それゆえ、時間賃金の硬直性(あるいは柔軟性)が、時間賃金の構成要素のどの部分から発生するかを見極め、どの部分で硬直的に(あるいは柔軟に)なるか、そのメカニズムを明らかにすることは重要である。上記のように整理した日本の典型的な賃金システムから考えると、基本給の額面、基本給を所定内労働時間で除した時間あたり基本給、きまって支給する現金給与を月間総実労働時間で除した時間あたり月給、これにボーナスを加味した時間賃金の 4 つの段階を踏まえよう。基本給と時間あたり基本給の間には所定内労働時間が、時間あたり基本給と時間あたり月

<sup>8</sup> 賃金表 2009 年就労条件総合調査では「賃金表がある」と回答した企業は 69.9%(管理職以外)。

給の間には所定外労働時間と諸手当が、時間あたり月給と時間賃金の間にはボーナスが構成要素として付加されている。

### 第3節:名目賃金の下方硬直性

最初の一步として確認するべきは、賃金変化率の分布の形である。次の図1は賃金変化率に関するデータをすべてプールして、1%幅で作成したヒストグラムである。前節で触れたように、賃金概念として、基本給、時間あたり基本給、時間あたり月給、時間賃金の4種を採用している。ただし、異常値を取り除くために、Dickens et al (2007) にならい、それぞれの変数が35%以内の下落あるいは60%以内の上昇にとどまるサンプルのみを集計対象とした。標本サイズは各々200万程度で、たとえばパネルAの0付近の短冊が示す10%のシェアは20万程度に対応する。

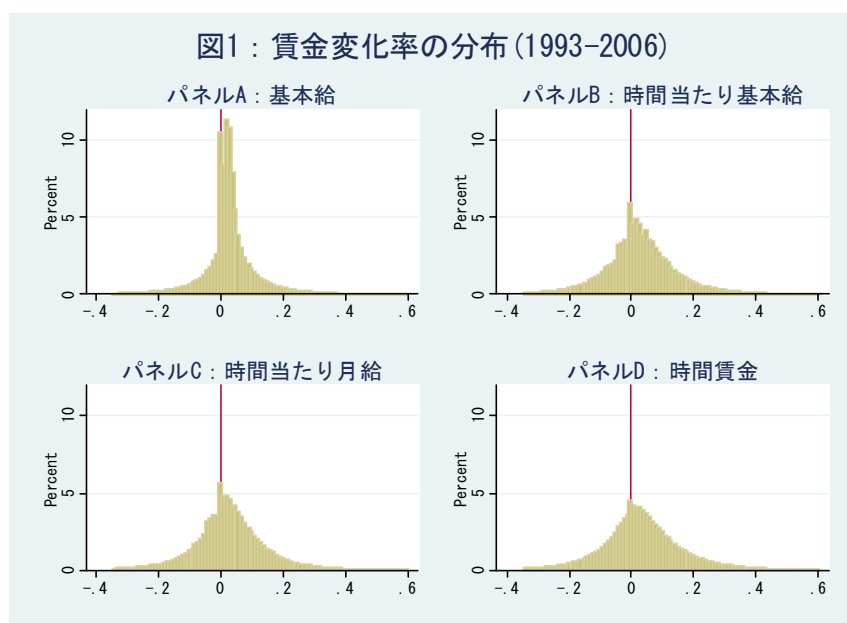


図1をみると、基本給変化率は0とその右側の近傍に集中しているのがわかる。賃金概念が時間あたり基本給、時間あたり月給、時間賃金と拡張されるに従って、切り立った崖が崩れ、なだらかな小山に変化していく様が、誰にでも容易に見て取れるだろう。賃金概念の拡張は、時間あたりの賃金単価の調整余地の拡大と対応しているので、この傾向は自然に解釈できる。もっとも、調整余地の最も大きい時間賃金をみても、0のすぐ右側と左側では頻度に落差があり、分布が砕ける前の波頭のような形をしているのが観察され、時間賃金の下方への変化に対して何らかの形で抵抗する力が働いている、すなわち名目賃金に下方硬直性が存在することを予想させる。

表3

|                         | 基本給     | 時間当たり<br>基本給 | 時間当たり<br>月給 | 時間賃金    |
|-------------------------|---------|--------------|-------------|---------|
| サンプルサイズ                 | 2056975 | 2042282      | 2048721     | 2045112 |
| 平均                      | 0.027   | 0.029        | 0.029       | 0.036   |
| 中位値                     | 0.020   | 0.021        | 0.021       | 0.026   |
| 標準偏差                    | 0.095   | 0.125        | 0.122       | 0.133   |
| 歪度                      | 0.754   | 0.501        | 0.493       | 0.492   |
| 尖度                      | 8.775   | 4.928        | 5.043       | 4.396   |
| サンプルサイズ                 |         |              |             |         |
| マイナス調整                  | 482208  | 776608       | 785154      | 792206  |
| -0.05を含んで0未満            | 250962  | 348283       | 364979      | 343001  |
| ゼロ                      | 135663  | 47279        | 32065       | 12158   |
| 0を含んで0.05未満             | 1040463 | 495334       | 496570      | 420561  |
| プラス調整                   | 1439104 | 1218395      | 1231502     | 1240748 |
| シェア                     |         |              |             |         |
| マイナス調整                  | 0.234   | 0.380        | 0.383       | 0.387   |
| -0.05を含んで0未満            | 0.122   | 0.171        | 0.178       | 0.168   |
| ゼロ                      | 0.066   | 0.023        | 0.016       | 0.006   |
| 0を含んで0.05未満             | 0.506   | 0.243        | 0.242       | 0.206   |
| プラス調整                   | 0.700   | 0.597        | 0.601       | 0.607   |
| Dickens et al (2007) 指標 | 0.220   | 0.057        | 0.039       | 0.010   |
| 硬直性指標の差                 |         | 0.521        | 0.264       | 0.549   |

これらの分布の特徴をより明示的に比較するために、いくつかの要約統計量をまとめ、表 3 として掲示した。基本給変化率の中位値は 0.020 で、0 を含んで 0.05 未満までの累積頻度は 0.506 と、0 と+5%までの調整でほぼ半数程度のサンプルが収まる計算となる。これは、おそらく定期昇給などによる基本給の変動の結果だろう。対して 0 の左側近傍のサンプルサイズはより小さく、-0.05 を含んで 0 未満までの累積頻度は 0.122 にとどまる。基本給の変化率の分布は、0 を中心と考えると左右非対称になっていることがわかる。サンプルが対象としている 1990 年代後半以降の 10 年間、日本経済は基本的にデフレーションの状況にあり、マクロ計数としての平均賃金もいくつかの年で減少を経験した時期にあたる。したがって基本給であっても削減の対象となった可能性があることが想像されるが、本稿のデータでは基本給が負に調整されたサンプルは全体の 23%にとどまり、正に調整された 70%と比較すると小さい。

また、ちょうど 0、つまり基本給が変化しなかった標本数は 135,663 で、全体の 6.6%をしめる。基本給が減少した標本数は 482,208 なので、Dickens et al. (2007) で採用されている下方硬直性を示す指標は 0.220 となる。Dickens et al. (2007) の下方硬直性指標とは、変化率が非正のサンプルを潜在的に負の賃金調整が必要だったサンプルとみなし、そのうちゼロのサンプルの比率をみることで、何らかの要因で負の賃金調整ができなかった割合、すなわち賃金の下方硬直性の度合いを示すという考え方に立脚している。算出が簡便なうえ先行研究でも盛んに用いられているので、本稿でもこの指標を「下方硬直性指標」または「ゼロサンプルの相対シェア」と呼び、以降の分析でしばしば用いよう。この指標の背後には、硬直性がまったくなかったとした場合の賃金調整の分布が 0 を中心とした分布になるという暗黙の想定がある。1990 年代に盛んになった雇用創出・喪失研究は、雇用調整の契機としてどの生産主体にも共通するマクロの環境変化よりも事業所単位の個別の事情 (idiosyncratic

shock) が重要であることを明らかにした。日本においても同様の事情が当てはまることが夙に指摘されており、かつ 1990 年代は基本的にデフレーションの時期だったので、潜在的な賃金調整圧力が 0(あるいは若干のマイナスの値)を中心に分布すると考えることはそれほど外れてはいないだろう<sup>9</sup>。

以上のように、基本給は分析期間中、若干の上昇を経験するサンプルが多かったのに対して、削減を経験したサンプルは少なく、その意味で下方硬直性が働いていた可能性が、ヒストグラムを観察するだけで十分に指摘できる。次に所定内労働時間で基本給を除き、時間当たり基本給を算出すると、その変化率の分布は基本給の分布よりもなだらかにかつより左右対称に変化する。具体的には、時間当たり基本給をまったく変化させなかった標本数は 47,279(全体の 2.3%)と減少する一方、負に調整した標本数は 776,608(全体の 38.0%)と増加する。その結果、下方硬直性指標は 0.057 と減少する。また時間当たり基本給の変化率の分布は、中位値こそ 0.021 と基本給変化率の分布と大差ないものの、0 を含んで 0.05 未満までと、-0.05 を含んで 0 未満までの、それぞれの区間の累積シェアは各々 0.243 と 0.171 で、両区間がカバーするシェアの差はおよそ 7.2%ポイントと、基本給の 38.4%ポイントと比較すると小さく、0 を中心とした分布の左右の非対称性が緩和されているのがわかる。

基本給と時間あたり基本給という計測単位の相違からくる下方硬直性指標の減少や分布の対称性の回復は、対応する賃金調整方法の実効性と関連するだろう<sup>10</sup>。例として下方硬直性指標をとりあげると、基本給変化率の下方硬直性指標と時間あたり基本給の同指標には 16.3%ポイントの差がある。これは、基本給の額面が不変だったとしても時間あたり基本給の削減を実現したサンプルが相当あったことを示しており、もちろん、所定内労働時間を増加させることで達成される。厳密に言えば、後にみるように、基本給変化率の下方硬直性指標計測時には考慮されていない、基本給の額面が上昇したサンプルのなかにも、所定内労働時間が額面以上に増加することで時間あたり基本給が減少したサンプルもある。それゆえ、下方硬直性指標を計算するための両者のサンプルが単純な包含関係にあるわけではない。そこで本稿では、単純に両指標の差をとるのではなく、基本給の下方硬直性指標の算出に用いられたサンプルだけを用いて時間あたり基本給に関する下方硬直性指標を算出し、その比率をとった。サンプルの包含関係を明らかにするためである。この結果、0.521 という数値がでた。何らかの理由で基本給の額面が調整されなかったうち、およそ半数が所定内労働時間を変化させることで時間あたり基本給を調整させたと解釈できる。

所定内労働時間による調整と比較すると、残業など所定外労働時間による労働時間の調整は、それほど柔軟な賃金調整には結びつきにくいかもしれない。諸手当を通じた額面の調整が同時に発生するからである。とはいえ、時間あたり月給が変化しなかった標本数は 32,065(全体の 1.6%)、硬直性指標も 0.039 と、時間あたり基本給の場合と比較してさらに小さく、時間あたり基本給が変化しなかったサンプルの 3 割程度(0.264)が所定外の労働時間や給付を用いて時間あたり賃金を削減した計算になった。また、その変化率の中位値は 0.021 と、基本給や時間あたり基本給の場合と大差なく、0 と±5%の区間の累積密度は正の方向に 0.242、負の方向に 0.178、その差は 6.4%ポイントと、時間あたり基本給の場合と比較すると、やはり若干減少している。

<sup>9</sup> 雇用創出・喪失研究の全体的な見取り図は Davis, Haltiwanger and Shuch (1998) にまとめられている。日本については玄田 (2004) を参照のこと。

<sup>10</sup> Kawaguchi and Ohtake (2007) は被用者の心理的な抵抗感が、基本給とボーナスで異なることを指摘している。



一方、賞与による額面調整と労働時間調整は論理的には相関を持たない。それゆえ、賞与を含めた給付水準の調整を考慮すると、時間賃金の変化率の様相は大きく変わるかもしれない。実際、時間賃金がまったく変化しなかった標本数は 12,158、分析対象サンプルに占める割合はわずか 0.6%にとどまる。逆に時間賃金が減少した標本数は 792,206、そのシェアは 38.7%と増加し、その結果下方硬直性指標も 0.010 となり、時間当たり月給の 0.039 よりもさらに小さくなる。時間当たり月給が調整できなかつたうち 5 割程度(0.549)が、賞与の調整を通じて時間賃金を削減した勘定になる。時間賃金の中位値は、賞与を含む分 0.026 と上昇するものの、0 と±5%の区間の累積密度は 0.206 と 0.168 で、そのカバーするシェアの差は 3.8%とさらに小さくなる。基本給そのもので発生していた 38.4%という差と比較すると、0 を中心とした左右の非対称が大きく軽減されているのがわかる。

以上のように、図 1 および表 3 から観察されるのは、基本給自体が減額される例は比較的僅少なものの、時間賃金は、労働時間の調整を通じて負の方向にもより容易に調整されてきたという傾向である。従来、日本の賃金調整の主要な要素として残業などの所定外賃金やボーナスによる賃金額の調整が指摘されてきたが、少なくとも 1990 年代以降に関しては、労働時間、なかでも所定内労働時間の調整による時間賃金の調整が、賃金の下方硬直性との関連では重要な役割を果たした可能性を指摘できる。

とはいえ、1990 年代は法定上限労働時間が週 48 時間から週 40 時間に 2 割程度削減され、長期にわたる不況もあいまって、平均的には労働時間が減少した時期にあたる(神林(2010))。基本給の額面を削減せずに時間当たり基本給を減少させるには所定内労働時間を増加させる必要があるので、全体的な労働時間の減少傾向と、労働時間調整による時間賃金のフレキシビリティの確保は相互に矛盾するかもしれない。この点を確認するために、賃金ではなく所定内労働時間および総実労働時間の変化率の状況をまとめよう。

次の表 4a は、賃金に対する表 3 と同様に所定内労働時間の変化および総実労働時間の変化に関する要約統計量をまとめたものである。ただし、異常値をとりのぞくため、全標本のうちそれぞれについて 1%点または 99%点より大きな変化を記録した標本を除いてある。

表 4a

|         | 所定内労働時間 | 総実労働時間  |
|---------|---------|---------|
| サンプルサイズ | 2051394 | 2092507 |
| 平均      | -0.099  | -0.068  |
| 中位値     | 0.000   | 0.000   |
| 標準偏差    | 14.636  | 24.672  |
| 歪度      | -0.076  | -0.089  |
| 尖度      | 4.089   | 10.143  |

所定内労働時間の変化は、平均でおよそ 0.099 時間の減少、中位値は不変であった。総実労働時間の変化の場合は、中位値は同じく不変で、平均では 0.068 時間の減少と算出される。ばらつきは大きいものの、労働時間が平均的に減少傾向であったという一般的な見解と矛盾はしない。また、所定内労働時間に関しては不変だった標本が 20%以上をしめ、減少した標本と増加した標本はそれぞれ 40%程度と、それほど顕著な差は観察されない。総実労働時間については、不変だった標本が 10%程度と少々小さいものの、減少した標本と増加した標本のシェアはそれぞれ 45%前後と、やはり顕著な差は観察されない。確かに平均

的には労働時間は減少する傾向にあったものの、労働時間を増加させた被用者も少なからず存在したことがわかる<sup>11</sup>。

とくに賃金額の増減と労働時間の増減の関係を表 4b と表 4c にまとめた。賃金額が増加する場合には労働時間も増加する傾向があることが観察される。たとえば、基本給の額面が増加したサンプルの中では、4 割以上(=0.293/0.700)が所定内労働時間の増加を伴っていた。その結果、そのうちの 6 割 5 分(=0.191/0.293)は、基本給の額面が増加しているにもかかわらず時間当たり基本給を減少させていたことがわかる。時間当たり基本給を上昇させるには基本給の額面を上昇させる場合が多いが、逆の場合は所定内労働時間を増やすことで対応している様が観察できよう。総賃金を増加させたうち総実労働時間を増やしたのは 5 割強(=0.341/0.640)程度である。その結果、その半数程度(=0.172/0.341)が時間賃金を減少させている。

表 4b

|         |    | 基本給   |       |       |       |               |    | 基本給   |       |       |       |
|---------|----|-------|-------|-------|-------|---------------|----|-------|-------|-------|-------|
|         |    | 減少    | 不変    | 増加    | 合計    |               |    | 減少    | 不変    | 増加    | 合計    |
| 所定内労働時間 | 減少 | 0.105 | 0.023 | 0.257 | 0.385 | 所定内労働時間       | 減少 | 0.039 |       |       | 0.039 |
|         |    |       |       |       |       |               |    | 0.001 |       |       | 0.001 |
|         |    |       |       |       |       |               |    | 0.065 | 0.023 | 0.257 | 0.345 |
|         | 不変 | 0.047 | 0.022 | 0.150 | 0.218 |               | 不変 | 0.047 |       |       | 0.047 |
|         |    |       |       |       |       |               |    |       | 0.022 |       | 0.022 |
|         |    |       |       |       |       |               |    |       |       | 0.150 | 0.150 |
|         | 増加 | 0.082 | 0.022 | 0.293 | 0.397 |               | 増加 | 0.082 | 0.022 | 0.192 | 0.296 |
|         |    |       |       |       |       |               |    |       |       | 0.001 | 0.001 |
|         |    |       |       |       |       |               |    |       |       | 0.100 | 0.100 |
|         | 合計 | 0.234 | 0.066 | 0.700 | 1.000 |               | 合計 | 0.168 | 0.022 | 0.192 | 0.382 |
|         |    |       |       |       | 0.001 | 0.022         |    | 0.001 | 0.023 |       |       |
|         |    |       |       |       | 0.065 | 0.023         |    | 0.507 | 0.595 |       |       |
|         |    |       |       |       |       | 上段：時間当たり基本給減少 |    |       |       |       |       |
|         |    |       |       |       |       | 中段：時間当たり基本給不変 |    |       |       |       |       |
|         |    |       |       |       |       | 下段：時間当たり基本給増加 |    |       |       |       |       |

表 4c

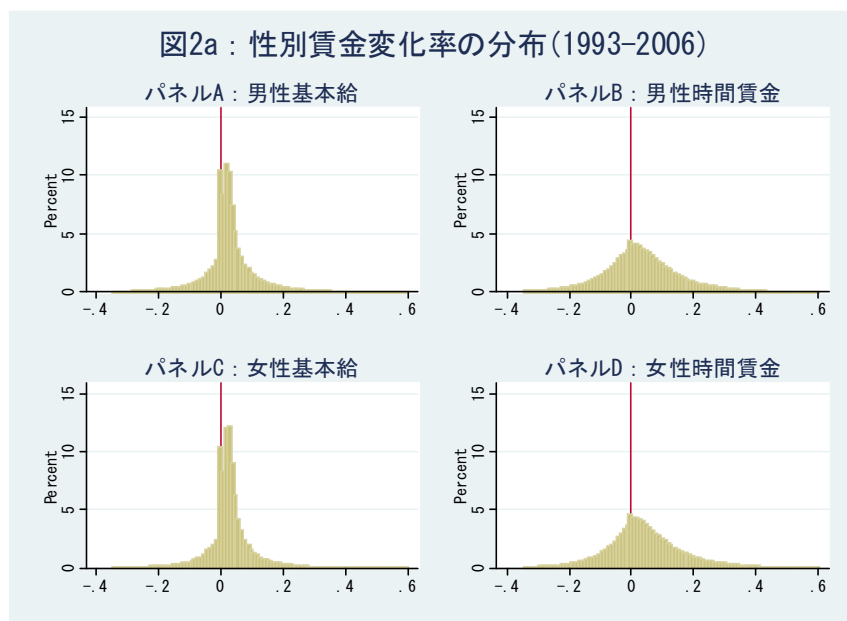
<sup>11</sup> 従来の労働時間研究で多用されたデータは総務省『就業構造基本調査』などのクロスセクションデータで、労働時間の変化をとらえたものではない。





ので、雇用システムのなかで異なって位置づけられている労働者や事業所では、名目賃金の下方硬直性も違った様相を呈すると想像できる。本節では、本稿で作成した擬似パネルデータのサンプルサイズが比較的大規模であるという利点を生かして、労働者や事業所の属性と名目賃金の下方硬直性との関連を確かめる。

まず男女別に、図1と同様の賃金変化率の分布を図示したのが次の図2aである。簡便のため基本給と時間賃金の変化率についてのみ掲示した。



本稿で扱うサンプルが常用雇用フルタイム被用者に限定されているためか、賃金変化率の分布の男女の違いはそれほど顕著ではない。図1に示された全体の分布と同様に、基本給の上昇率については0および若干の正の範囲に半数のサンプルが含まれる。よりなだらかで左右対称に近いという時間賃金の変化率の分布の特徴も男女で共通する。下方硬直性指標をいくつかの属性でわけて計算したものをまとめた表5をみても、女性の変化率で若干下方硬直性が強く認められる可能性はあるものの、たとえば時間賃金についてみられる1.7%ポイントの相違は、Dickens et al. (2007)などの先行研究と比較すると顕著な相違とはいえないだろう。

表5： Dickens et al. (2007) による下方硬直性指標

|          | 性別    |       | 最終学歴  |       | 年齢    |       | 産業    |       | 事業所規模 |        |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|          | 男性    | 女性    | 高校卒   | 大学卒   | 30歳未満 | 50歳以上 | 製造業   | サービス業 | 10人未満 | 300人以上 |
| 基本給      | 0.209 | 0.249 | 0.224 | 0.197 | 0.171 | 0.254 | 0.213 | 0.232 | 0.334 | 0.061  |
| 時間当たり基本給 | 0.056 | 0.061 | 0.060 | 0.043 | 0.035 | 0.093 | 0.054 | 0.059 | 0.092 | 0.017  |
| 時間当たり月給  | 0.038 | 0.039 | 0.040 | 0.034 | 0.020 | 0.068 | 0.033 | 0.044 | 0.065 | 0.012  |
| 時間賃金     | 0.009 | 0.026 | 0.011 | 0.007 | 0.004 | 0.022 | 0.008 | 0.010 | 0.016 | 0.004  |

それでは最終学歴は賃金変化率の分布に大きな影響を及ぼすのだろうか。次の図 2b は、サンプルを、最終学歴が高校卒である被用者と大学卒である被用者に向け、基本給と時間賃金について変化率のヒストグラムを作成したものである。

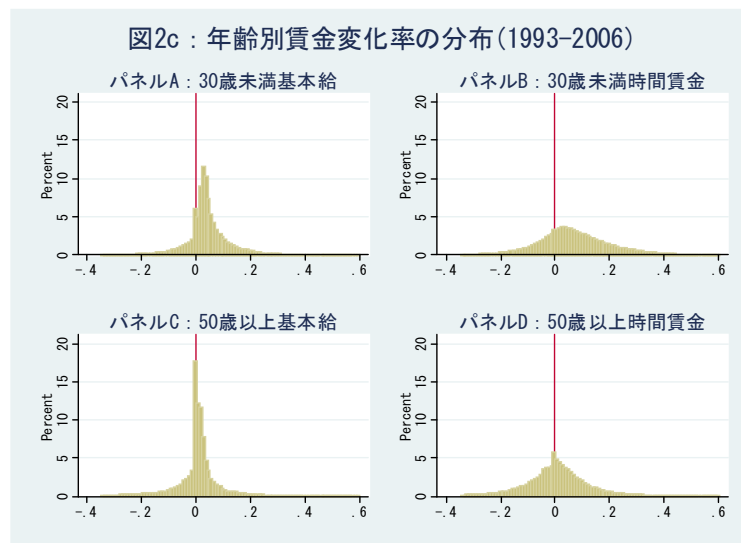
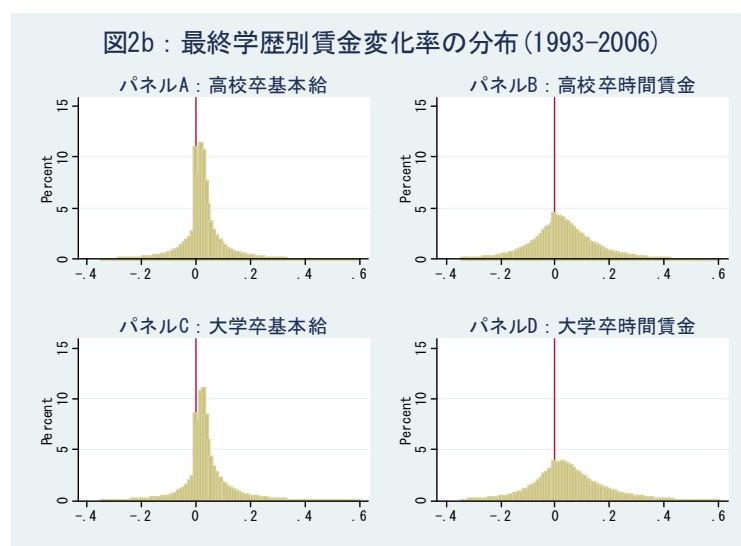


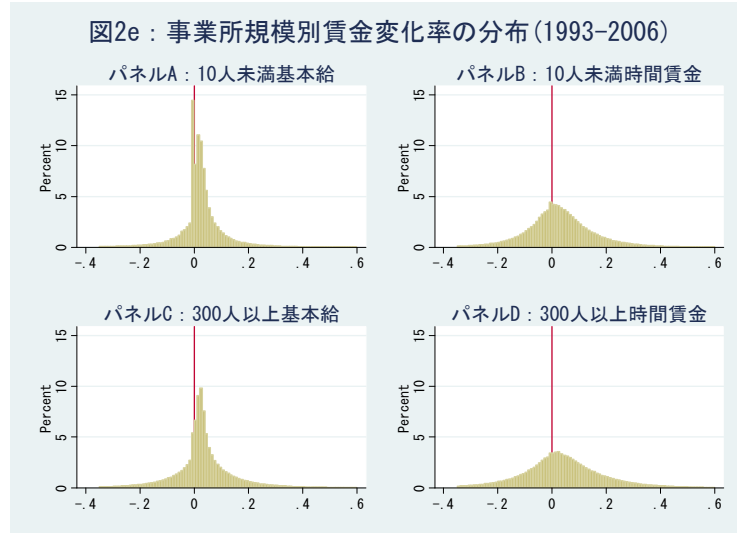
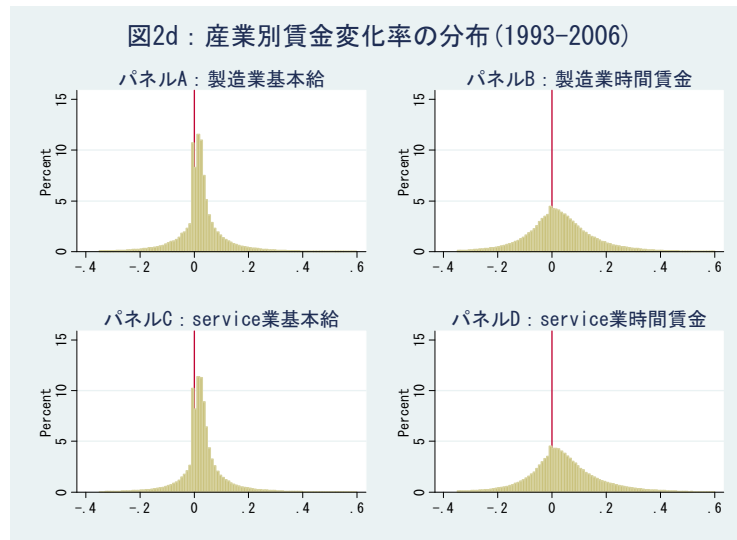
図 2a と同様に高校卒と大学卒の分布もそれほど顕著な相違を見せない。確かに、基本給変化率については、大学卒の分布のほうで変化なしサンプルが若干多く集中するようにみえるものの、0 から 5%程度の変化率に半数以上のサンプルが集中するという傾向は両者で変わらない。下方硬直性指標の両者の差は 2.7%ポイント程度と、4.0%ポイントという性別の差よりもむしろ小さい。

男女差や学歴差と比較すると、年齢は賃金変化率についてより実質的な関係をもっているかもしれない。図 2c は 30 歳未満と 50 歳以上のサンプルについて、賃金変化率のヒストグラムを作成したものである。やはり基本給、時間賃金ともに両者で形状が異なることが観察できる。基本給の変化率については、30 歳未満では正の領域にサンプルが多く分布している一方、50 歳以上になるとゼロに貼り付くサンプルが大きくなる。基本給の正の変化が定昇など

人事管理施策と関連するとすれば、このチャンネルを通じた基本給の上昇は分析期間中は比較的若年に集中し、壮年以降について基本給の増加が抑制されていた可能性が思いつくだろう。ただし、壮年以降についても基本給が削減されたサイズ自体はそれほど大きくない。実際、変化率がゼロであるサンプルが全体に占める割合は、30歳未満で4.1%である一方、50歳以上では9.4%と大きい。その結果、下方硬直性指標はそれぞれ17.1%と25.4%と性別や学歴別と比較すると差が大きい。また、性別や学歴別にみた場合と異なり、労働時間やボーナスなどの可変部分による調整後の時間賃金の変化率においても、年齢別に観察される差はそれほど解消されない。すなわち、最終的な時間賃金の変化率についても、50歳以上の場合には0にスタックしてしまう場合が30歳未満と比較すると多い(時間賃金の変化率が0であるサンプルの全体に対するシェアは、30歳未満で0.3%、50歳以上で1.2%である)。

以上のように、被用者の属性のなかでは年齢が比較的強い影響を及ぼすものの、日本の雇用システムのなかで重要なメルクマールといわれている性や最終学歴は、賃金変化率の分布や名目賃金の下方硬直性に対してはそれほど大きな影響を及ぼさないのかもしれない。

それでは、事業所の属性は下方硬直性に有意な影響を及ぼすのだろうか。本節では、産業と事業所規模をとりあげた。次の図2dは製造業とサービス業に属する事業所のみに限定し、それぞれ基本給と時間賃金について変化率の分布を描いたものである。図2eは常用雇用が10人未満の小規模事業所と、同300人以上の大規模事業所に属する被用者に分けた結果である。



製造業とサービス業の違いがそれほど顕著に観察されない一方、事業所規模間には比較的大きな差がみられる。基本給変化率の分布を比較すると、常用労働者 10 人未満の零細事業所で 0 に貼り付くサンプルが実に 15% 近くを占めるのに対して、常用労働者 300 人以上の大規模事業所では 5% 程度と大きくない。前出表 5 に掲示した Dickens et al. (2007) の下方硬直性指標を基本給についてみても、産業別には製造業 0.213、サービス業 0.232 と差が小さいのに対して、事業所規模別には 10 人未満事業所 0.334、300 人以上事業所 0.061 と差がかなり大きい。ただし、事業所規模間の下方硬直性指標は、調整余地を考慮していくと急速に収束し、時間賃金に関しての両者の差はわずか 1.2% ポイントと、むしろ年齢間や男女間の差よりも小さい。

基本給においてすら事業所規模が大きいほうが下方硬直性が緩和されるという傾向は、小規模事業所の賃金が市場水準に張り付き事業所や企業単独での下方への調整を困難にしていることによるかもしれない。逆に言えば、大規模事業所になんからの理由で賃金レントが発生しているなどと考えれば合理的に解釈できる。実際、日本の賃金関数の推定においては年齢や教育水準などの人的資本変数や産業などの変数をコントロールしても、事業所規

模の影響が有意に残るとする研究は少なくなく(川口・神林(2010))、次節の回帰分析の中で、BSWS より算出した賃金関数の事業所固定効果を賃金レントとみなし、賃金の下方への変化の有無を回帰したところ、賃金レントが大きいほど賃金の硬直性は少ないという結果を得た。

他方、事業所規模間の違いは、大規模事業所の場合に接続確率が減少するという本稿で採用した擬似パネルデータの作成方法ゆえの可能性もある。それを確かめるために、標本数が比較的大きいという利点を生かして、事業所規模を、階級ではなく常用労働者数 1 名刻みで定義し直し、Dickens et al. (2007) の下方硬直性指標をそれぞれについて作成した。さきにも触れたように、BSWS のサンプリングは基本的には事業所規模階級(一部産業)で決定される。もしも図 2e で認められた事業所規模間の硬直性の差異が、擬似パネルデータ作成方法ゆえのサンプリングエラーや異なる個人を同一とみなしてしまった測定誤差によるとすれば、標本設計の非連続的な境界(たとえば 30 人前後)で大きなジャンプが観察されるはずである。次の図 2f は上記のような発想のもと、5 名から 500 名までの事業所について、各々基本給と時間賃金に関する Dickens et al. (2007) 指標を示したものである。図 2g はさらに 5 名から 50 名までについて拡大し、時間当たり基本給と時間当たり時給についての指標も付け加えた。

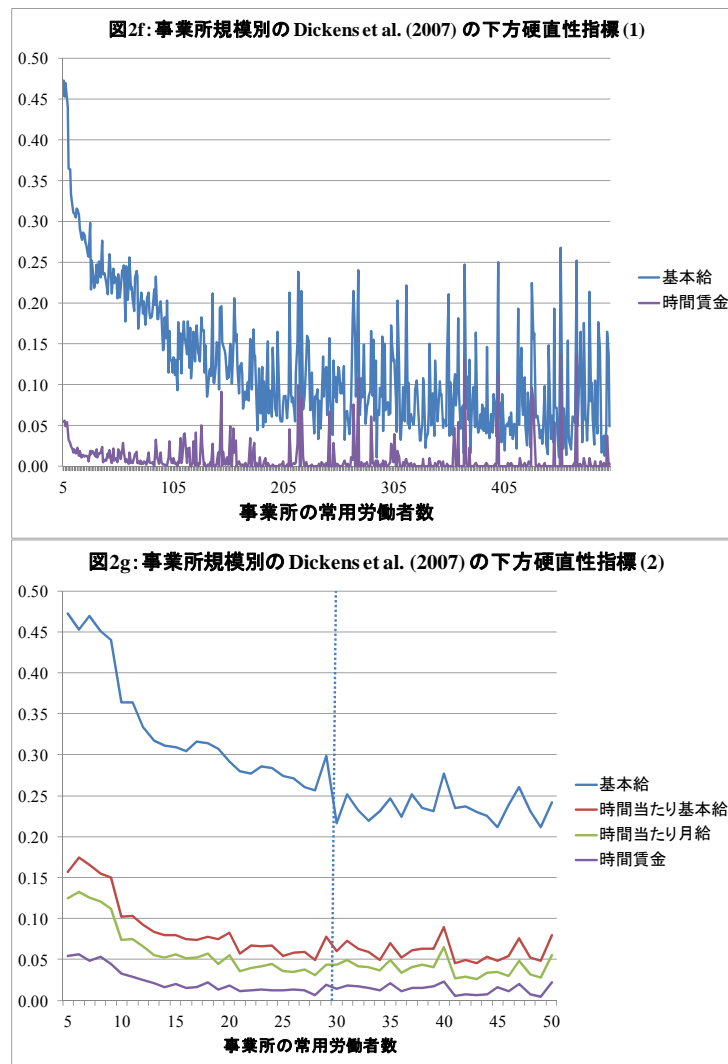


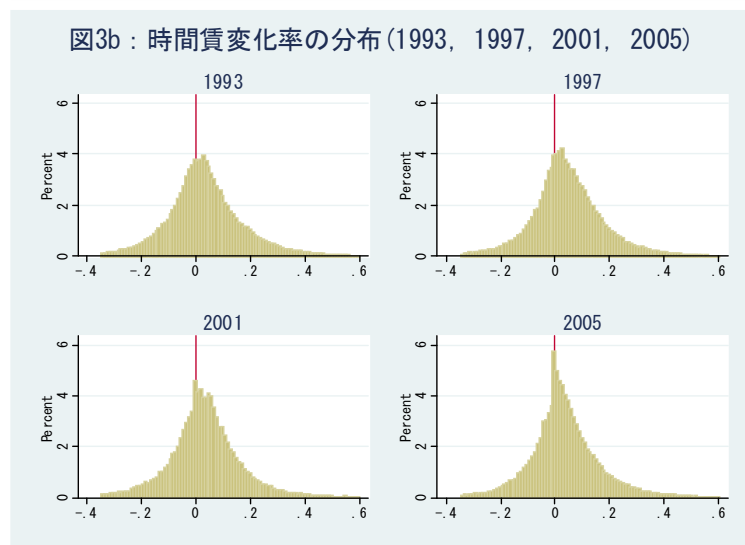
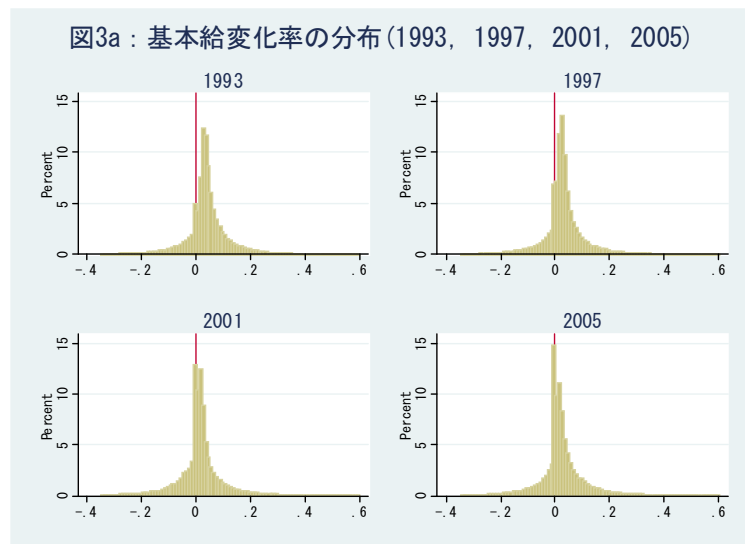
図 2fをみると、計算された指標は、少なくとも 200 名くらいまでは、事業所の規模に応じて（とくに基本給で大きく）低下しているようにみえる。確かに、事業所規模が大きくなるにつれ、指標のブレも増大しており、別人物を同一人物とみなした接続ミスによる測定誤差が大きくなっていることを示唆している。しかし、被用者を全員サンプルするかしないかの境界となる 30 名前後を詳しく比較した図 2g をあわせてみても、硬直性指標の減少傾向そのものは従業員規模の階級値前後で非連続的に影響されているわけではなさそうだとみるべきだろう。ただし、本稿で使用しているデータの測定誤差が事業所規模に大きく依存しているという点は、注意すべきであろう。

## 第 5 節:時系列的動向

賃金構造基本統計調査から擬似パネルデータを生成する方法の利点のひとつに、ある程度の時系列方向の比較が可能になる点がある。賃金の下方硬直性に関しては、既存研究の中で 1990 年代後半以降に下方硬直性が強まったのではないかという議論が提出されてお

り、1990年代以降の日本経済を分析する上でも興味深い論点を形成している(黒田・山本(2006)、山本(2007))。もし賃金調整に機能不全が発生したのであれば、労働市場の均衡を取り戻すためには時間や雇用の数量調整に頼る必要がある。ところが先ほどまでの議論を見る限り、賃金調整の重要な鍵は時間調整にあるので、賃金調整が不十分であることは時間調整もそれほど有効に活用できない状況であると考えられるべきだろう。このとき、残された調整手段は雇用量の調整となる。これが、1990年代後半以降に失業が増加した原因のひとつだと考えても、すぐに思いつく大きな矛盾はない。ところが、近年開発され盛んに用いられつつあるパネルデータでは、1990年代半ばまで時間をさかのぼり情報を収集するのは容易ではない。完全な方法ではないかもしれないが、本稿のように既存のデータを再利用する方法が有効となる可能性がここにある。幸い、本稿で用いてきたデータセットは各年10万から20万程度のサンプルサイズを残しており、既存統計を活用することで経年変化を見るのに十分なデータセットを生み出せることを示している。

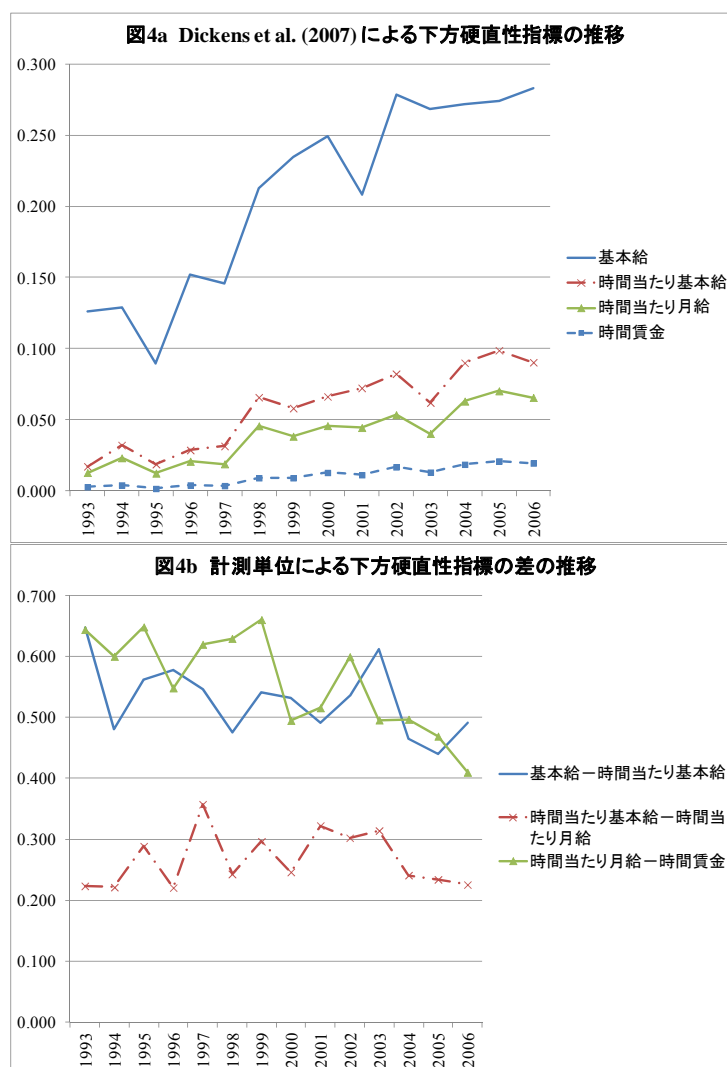
次の図3は年毎の基本給と時間賃金の変化率について、図1や図2と同様のプロセスでヒストグラムを作成したものである。簡便化のために1993、1997、2001、2005年のみ掲示した。





基本給変化率の分布は、0 から数%の付近の一定の変化率に頻度が集中するという基本的な形状に変化はない。しかし、時間とともに分布全体が左方にシフトし、とりわけ 2000 年代以降、ゼロ近傍の密度が濃くなっているように見える。不況が進行するにしたがって賃金の下方への調整圧力が強まっていったにもかかわらず、少なくとも基本給の額面を減額するのはそれほど容易ではなく、0 に貼り付くことが増えたと予想できる。この傾向は、もっとも調整余地の大きい時間賃金についてもあてはまる。時間賃金変化率の分布は、やはり 1990 年代後半より左方にシフトし、ゼロ近傍の密度が高くなっているのがわかる。とくに 2000 年代に入ると、変化率ゼロを示すサンプルのシェアが増加し、壁を形成しているようにもみえる。

以上の点をより明確に示すために、Dickens et al. (2007) の下方硬直性指標を年毎に算出し示したのが次の図 4a である。



事業所の接続率が減少し大規模事業所中心の接続となる名簿替えの年(1995年、1997年、2001年など)に(おそらく分析標本の事業所規模が平均的に大きくなるためであろう)一時的に低落するものの、下方硬直性指標はどの計測単位でみても基本的に増大傾向にある。た

たとえば基本給では 1993 年の 0.126 から 2003 年には 0.283 まで、時間賃金では同期間に 0.003 から 0.019 まで増加した。ただし、この間、転職率は趨勢的に上昇しており、前節で指摘した勤続サンプルに限定することによって生じる硬直性の過大評価は時系列的に影響を増していると考えられる。したがって、この動向の解釈には注意が必要であるが、1990 年代後半以降名目賃金の下方硬直性が高まったといえるかもしれない<sup>12</sup>。

この下方硬直性の増大は、さまざまな賃金調整方法が現実を果たしてきた重要性が変化したからであろうか。図 4b では、下方硬直性指標の計測単位による差分をとりあげた。たとえば、前節までに議論したように、基本給と時間当たり基本給の違いは、所定内労働時間の調整から生じる。1990 年代当初では、基本給が調整できなかったサンプルのうち 5 割強程度が所定内労働時間の調整によって時間給を削減できていたのが、1990 年代を通じてその割合は低下し、2000 年代には 5 割をきっている。同様に、時間当たり月給と時間賃金の違いはボーナスの調整から生じているが、時間当たり月給を調整できなかったうちやはり当初 6 割強がボーナスの調整で時間賃金を削減できていたのに対し、2000 年代に入るとその割合は 5 割をきる程度になってきている。所定内時間やボーナスによる時間当たり賃金の削減余地が狭まり、基本給の額面の硬直性が最後まで残存する可能性が高くなってきたことを示唆していよう。これに対して、所定外労働時間/給付による調整が源泉の、時間当たり基本給と時間当たり月給の差は、考察期間全体では趨勢的な低落を見せていない。むしろ 1990 年代から 2000 年代にかけては増加する傾向がある。ボーナスの削減や所定内労働時間の増加による調整が続き、その余地がしだいに狭められてきた一方、所定外労働時間/給付は消尽されつくしているわけではないのだろう。この点、本稿のデータはカバーしていないが、2009 年のリーマン・ショック時には、残業時間による調整が限界に達し、製造業を中心に一時帰休を実施したことが大きく報道されており、賃金単価がどのような動向を示したのか、興味深い。

ただし、図 4 に示された推移は本稿で用いたサンプルの素の姿であって、前節でみたように、事業所規模分布や年齢分布の変化に強く依存しているだろう。現実には 1990 年代は労働力人口の高齢化が進行した時期に当たり、サンプルの属性分布がシフトしたことによって、基本給が調整困難な高齢者・長期勤続者が増加し、図 4 のような変化が生じている可能性は否定できない。サンプルの属性分布の変化による影響を除きつつ賃金分布の変化を議論するにはいくつか分解手法がある。ここでは、本稿でまず確かめるべき命題が硬直性指標の経年変化が属性変化によるかどうかであることを踏まえ、指標との整合性をも考慮して、賃金変化率が 0 である場合に 1 を、負である場合に 0 をとるダミー変数を作成し、これを個人属性および事業所属性、さらに 1993 年を基準とした年ダミーに回帰する線形確率モデルを用いた。

具体的な推定モデルは以下の通りである。まず事業所  $j$  の個人  $i$  の  $t$  年から  $t+1$  年にかけての賃金変化率を二値変数  $Z_{ijt}$ 、すなわち賃金変化率が 0 のとき 1 を、負のとき 0 をとる変数としてあらわす。次に  $t$  年の個人  $i$  の属性(年齢、年齢二乗/100、勤続、勤続二乗/100、性

<sup>12</sup> またこの間、潜在的な賃金調整圧力の分布の分散が変化したことによって、硬直性それ自体は変わらないが 0 にスタックする標本が増加した可能性もある。しかし、事業所ごとの雇用調整圧力分布の分散を代理するといわれている雇用再配分 (job reallocation) は趨勢的な変化を見せていない (神林 (2008))。

別、最終学歴)を  $X_{it}$ 、事業所  $j$  の属性(事業所規模、企業規模、賃金プレミアム<sup>13</sup>、常用雇用変化率の絶対値<sup>14</sup>、産業、都道府県)を  $Y_{jt}$  として、次の線形推計モデルを OLS 推定する。

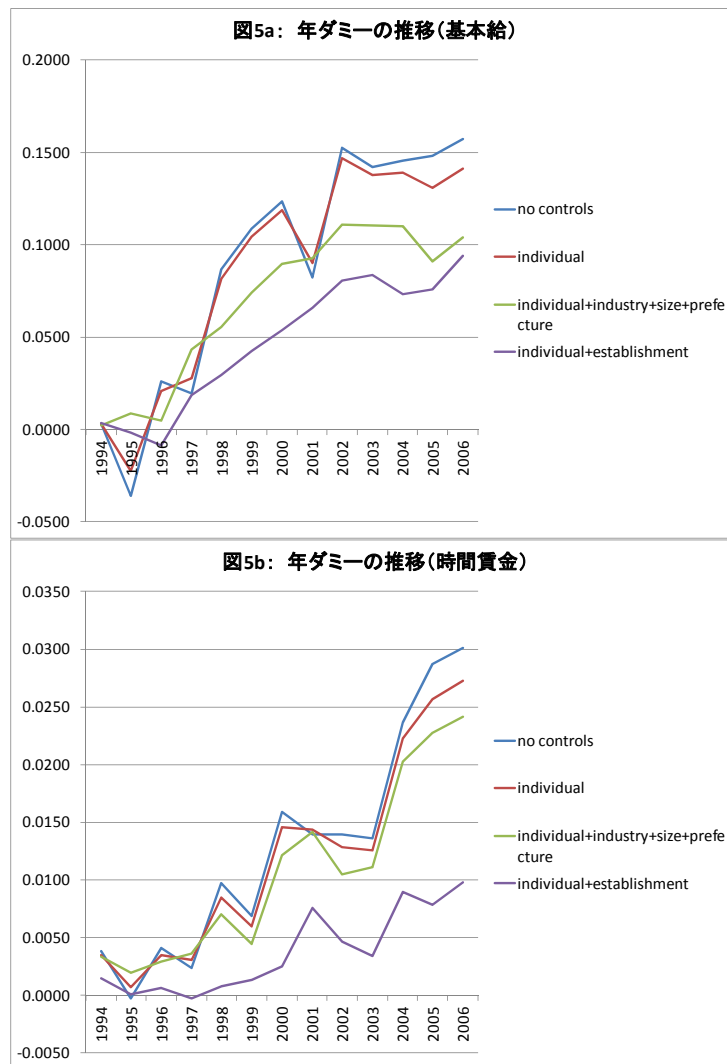
$$Z_{ijt} = \alpha + X_{it}\beta + Y_{jt}\gamma + \text{Year} + \varepsilon_{ijt}$$

名目賃金の硬直性が強くなる背後には、数量調整すなわち雇用調整が存在していると考えられる。1990 年代以降の日本の労働市場の特徴として離職率の上昇が指摘されるが、本稿で見いだされた名目賃金の硬直性の増大傾向がこれと癸を一にするかは、失われた 10 年の労働市場の全体像を構築するうえで興味深い。そのため、常用労働者数の変化率の絶対値を事業所属性のひとつとして導入した。擬似パネルデータの作成手順から考えると雇用変動が大きくなると接続確率が減少するという難点が存在するものの、何らかの示唆が得られるだろう。また、サンプリングエラーに対処するために、BSWS の抽出率の設計と同様に事業所規模階層と産業によるクラスターを考え、標準誤差を補正した。推定結果は付表 6 を参照していただきたい。

---

<sup>13</sup> BSWS の常用雇用一般労働者を対象として対数時間賃金に関する賃金関数を年毎に推定し、各事業所の固定効果を賃金プレミアムとした。その際の賃金関数に用いた説明変数は性別、年齢、年齢二乗/100、勤続、勤続二乗/100、最終学歴である。

<sup>14</sup> BSWS の 6 月末日における事業所の常用労働者の翌年に対する変化率の絶対値をとった。ただし、本年と翌年の平均値を分母として変化率を計算しており、最大値は 2、最小値 0 である。



個人属性の影響については、男性と比較すると女性のほうが概して賃金硬直性が大きいようにも見受けられるが、時間賃金について事業所の固定効果を考慮すると差は統計的に有意ではない。また、年齢と勤続年数についてはいずれも一次項が負、二次項が正と推定され、若年短期勤続層や高年長期勤続層で調整余地が少なく、中年中勤続層では賃金削減がより頻繁であることを示唆している。これに対して、学歴の影響は一見すると高学歴ほど賃金減額が大きいように見受けられるが、事業所の固定効果を考慮すると関係は逆転し、高学歴ほど硬直的となる可能性があるだろう。おおまかにいって、個人属性に関する推定結果は事業所の属性をどう考慮するかで変化し、今後の詳細な研究が待たれよう。

事業所属性については、事業所規模と同時に企業規模を考慮した。どちらにおいても、おしなべて規模が大きいほど硬直性が少ないという傾向が観察されるものの、係数の大きさは企業規模のほうが大きく推定された。本稿ではBSWSのサンプリングフレームが事業所規模に依存している点を重視し、擬似パネルデータの作成手順をはっきりさせるために事業所規模を中心に規模による違いを考察してきたが、企業規模も同様に重要な影響をもっていることを忘れるべきではない。また、賃金プレミアムは大きければ賃金が硬直的になる可能性は低く、レントの存在と賃金調整が不可分なことを示している。常用労働者の変化率の絶対値

についても、やはり負の係数が推定され、雇用変動が大きい事業所では賃金が硬直的になりにくい傾向が見られ、賃金調整と雇用調整の間の関係もある程度議論できることがわかった。

本節で議論してきた経年推移についてはどのように推定されただろうか。図 5 は推定結果のうち年ダミーの推定係数のみを図示したもので、その推移は、標本を平均に固定したときに、賃金変化率が 0 に貼り付く確率が年を追うごとに増加したか減少したかを示す。ただし、ここでは諸属性の影響をみるために、上記二値変数を年ダミーのみに回帰した場合、個人属性を付け加えた場合、さらに事業所属性を付け加えた場合、事業所属性として事業所の固定効果を付け加えた場合の 4 種類の結果を示した。用いる賃金概念は、簡便のため、時間調整を考慮しない額面基本給と、すべての調整手段を考慮した時間賃金の 2 種類についてのみ掲示している。図 5 をみると、諸属性の変化を考慮してもなお、賃金変化率が 0 にスタックする確率は 1990～2000 年代を通じて一般的に上昇したことがわかる。他方、各パネル内の説明変数の違いによる増加傾向の差、被説明変数の違いによる図 5a と 5b の傾向の差は無視できない。

第一に、基本給の額面調整に関しては、年齢や性別などの個人属性の分布の変化は、硬直性指標の増加傾向とほとんど関係がなく、どの年齢、性別、勤続、教育水準をとっても、等しく硬直化傾向が進行していた様子が見える。ところが、産業や事業所規模の影響はより大きく、同一産業・事業所規模に限定すると、硬直性指標の増加傾向は鈍化することがわかる<sup>15</sup>。事業所の固定効果を考慮すると、指標の上昇度合いはさらに鈍る。このことは、基本給の額面調整に硬直性があらわれるようになったのは、基本給の額面調整が難しい事業所（たとえば中小事業所など）が多くなったことが無視できないことを示唆している。

第二に、基本給調整と時間賃金調整とでは傾向が異なる。時間賃金における下方硬直性指標が上昇傾向にあることは、基本給と同じだが、時間賃金の場合、産業や規模をコントロールしても上昇傾向の差がほとんど生じない。基本給の調整においてその難易度が異なるはずの中小事業所と大規模事業所であっても、労働時間やボーナスなどの活用を通じて、時間賃金の調整においては両者の違いは大きくなくなることがわかる。時間賃金調整でより重要な役割を果たすのは事業所固定効果で、同一事業所に限定すると、時間賃金の硬直性の上昇度合いはかなり減衰し、統計的には 1998 年前後までは上昇傾向が見いだせない。

以上の二点の観察結果から、日本において、確かに賃金調整の下方硬直性が高まってきた可能性が確かめられるとともに、その多くの部分は賃金を調整しにくい事業所が増えてきたことに基づいていると理解できる。従来、賃金変化を巡っては供給側の属性（性別や年齢など）による硬直性の違いが重視されており、だからこそ解雇規制による中高年齢層の雇用調整や年功賃金との関係が示唆されてきたのだが、少なくとも近年観察されるようになった賃金の硬直性は、より強く、事業所の属性に依存しているといえるのかもしれない。

## 第 6 節:おわりに

---

<sup>15</sup> また、2001 年など名簿替えの年をまたいだ標本で起こるスパイクも、事業所規模と産業をコントロールすると消滅するので、この断続が BSWS のサンプリング方法と本稿の疑似パネルデータ作成方法とに影響されていることがわかる。

本稿は、1993年から2007年にかけての賃金構造基本統計調査の個人票を疑似パネル化することによって年をまたいだ賃金変化率を計測し、その分布の特徴と推移をまとめた。疑似パネルデータであるがゆえに、元データであるBSWSのサンプリング方法に測定誤差が強く影響されるという弱点があるものの、いわゆる「失われた10年」をほぼカバーし、各年10万程度の大標本を確保でき、日本における賃金の硬直性の推移について、一定の結論が得られた。

第一に、日本においては基本給の額面調整という過程で確かに下方硬直性が認められるものの、労働市場で価格としての機能をはたす時間賃金ではそれほど強い硬直性は観察されない。労働時間やボーナスなどの調整余地が広いという先行研究の指摘と対応している。ただし、従来重視されていた時間外労働やボーナスと比較しても、所定内労働時間による単価調整が無視できない役割を担っている点には注意が必要だろう。

第二に、賃金の硬直性は、性別よりも、年齢に強く依存する。常用フルタイムといういわゆる正社員に近い被用者に限った場合、性別の違いは顕著ではない。不況期にも関わらず若年層で賃金上昇が一般的に認められたのは、おそらく定期昇給が行われていたからであろう。他方の高年齢層では賃金上昇が抑えられるものの、減額までに踏み込む場合はそれほど多くはないことが裏付けられた。第三に、賃金の下方硬直性は1990年代および2000年代を通じて上昇傾向にある。とはいえ、この傾向の過半は賃金が硬直的な事業所が増えたことに依存しており、高齢化や長期勤続化の影響は必ずしも大きくはない。

日本の労働市場において賃金決定に(被用者の個人属性だけでなく)事業所の属性が深くかかわっていることは何度も指摘されてきた。だとすると、賃金変化に対しても事業所の属性が強い影響を与えることは想像に難くない。実際、本稿で垣間見られた日本における賃金調整の振る舞いは、賃金調整が容易な事業所と難しい事業所が混在することによって構成されていることを示唆している。翻って賃金調整の容易さが事業所属性によって決定されるという議論を考えてみると、確かに日本の統一的画一的な人事労務管理方法を念頭におけば理解しやすいかもしれないが、労働市場の競争原理からは理解しにくい。事業所属性による賃金決定と、労働市場の競争原理との関係を理解することが重要になるだろう。

また、労働市場の考察に必要なかつ有力なデータを提供する世帯パネルデータは、その調査方法から調査開始以前の状況を把握することが一般に難しい。他方、既存統計のマイクロデータが利用できれば、データが保存されている限り、過去のデータを引き上げることは可能である。日本における世帯パネルデータの構築は緒についたばかりで、これを盛り育てることは将来の研究水準を維持し、経済にまつわる真実を解明する上で非常に重要である。同時に、過去の経験や事実を考察し解釈するためには、先達の努力によって豊富に蓄積された既存データを再利用する方法が役立つし、改正された統計法の本旨にも合致する。本稿はそのひとつの試みといえる。

## 参考文献

- 江口匡太 (2010)『キャリア・リスクの経済学』生産性出版
- 川口大司・神林龍 (2010)「政府統計の接合データの作成と利用:工業統計調査と賃金構造基本調査の例」北村行伸編『応用ミクロ計量経済学』日本評論社、第5章、131～162頁
- 神林龍 (2008)「雇用変動指標の再検討:1991～2005年『雇用動向調査』をもとに」『経済研究』第59巻3号、240～255頁
- 神林龍 (2010)「1980年代以降の日本の労働時間」樋口美雄編『労働市場と所得分配』慶応大学出版会、第5章、159～197頁
- 玄田有史 (2004)『ジョブ・クリエイション』日本経済新聞社
- 黒田祥子・山本勲 (2006)『デフレ下の賃金変動』東大出版会
- 黒田祥子・山本勲 (2003)「わが国の名目賃金は下方硬直的か? (Part I) — 名目賃金変化率の分布の検証 —」、ディスカッション・ペーパー・シリーズ、2003-J-2、日本銀行金融研究所
- 小池和男 (1966)『賃金』ダイヤモンド社
- 篠塚英子 (1989)『日本の雇用調整—オイル・ショック以降の労働市場—』東洋経済新報社
- 村松久良光 (1983)『日本の労働市場分析—内部化した労働の視点より—』白桃書房
- 山本勲 (2007)「デフレ脱却期における賃金の伸縮性:国際比較の観点から」『三田商学研究 (Mita business review)』, Vol.50, No.5, p.1- 14.
- Katharine Abraham and Susan Houseman, (1989), “Job security and work force adjustment: How different are U.S. and Japanese practices?” *Journal of the Japanese and International Economies*, Volume 3, Issue 4, December 1989, Pages 500-521.
- Joseph Altonji and P. Devereux, (2000), “The Extent and Consequences of Downward Nominal Wage Rigidity,” in S. Polachek (Ed.), *Worker Well-Being*, number 7236. Elsevier.
- Truman Bewley, (1999), *Why Wages Don't Fall During a Recession*, Harvard University Press
- Dickens, W., L. Goette, E.L. Groshen, S. Holden, J. Messina, M.E. Schweitzer, J. Turunen, and M. Ward (2007), “How wages change: Micro Evidence from the International Wage Flexibility project,” *Journal of Economic Perspectives*, 21(2), 195–214.
- Steve Davis, John Haltiwanger and Schuh, (1996), *Job Creation and Destruction*, The MIT Press.
- Richard Freeman and Martin Weitzman, (1987), “Bonuses and Employment in Japan,” *Journal of the Japanese and International Economies*, 1(2): pp. 168-194.
- Robert Gordon, (1982), “Why U.S. wage and employment behavior differs from that in Britain and Japan,” *Economic Journal*, 92 (1982), pp. 13–44
- Takeshi Kimura and Kazuo Ueda, (2001), “Downward Nominal Wage Rigidity in Japan,” *Journal of the Japanese and International Economies*, Volume 15, Issue 1, March 2001, Pages 50-67.
- Daiji Kawaguchi and Fumio Ohtake, (2007), “Testing the Morale Theory of Nominal Wage Rigidity,” *Industrial and Labor Relations Review*, vol. 61(1), pages 59-74
- OECD, (2010), *Employment Outlook: Moving Beyond the Jobs Crisis*

- Isao Ohashi, (1989), "On the Determinants of Bonuses and Basic Wages in Large Japanese Firms," *Journal of the Japanese and International Economies*, 3(4): pp. 451-479.
- John Taylor, (1988), "Differences in Economic Fluctuations in Japan and the United States: the Role of Nominal Rigidities," *Journal of the Japanese and International Economies*, 3: pp. 127-144.
- Kengo Yasui and Shinji Takenaka, (2005), "Deflation and Downward Nominal Wage Rigidity: Evidence from Japan," 05-20, Jul.



付表 1: 産業別

|     | 1993      |           |         |        |       |     | 1997      |           |         |       |       |
|-----|-----------|-----------|---------|--------|-------|-----|-----------|-----------|---------|-------|-------|
|     | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |     | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|     | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |     | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A) | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B) | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| D   | 7,378     | 5,972     | 1,636   | 0.222  | 0.274 | D   | 8,828     | 8,869     | 1,375   | 0.156 | 0.155 |
| E   | 56,412    | 47,704    | 8,747   | 0.155  | 0.183 | E   | 59,317    | 84,797    | 3,548   | 0.060 | 0.042 |
| F   | 444,425   | 361,788   | 63,230  | 0.142  | 0.175 | F   | 509,727   | 407,502   | 44,679  | 0.088 | 0.110 |
| G   | 53,721    | 32,558    | 7,054   | 0.131  | 0.217 | G   | 50,822    | 28,630    | 6,091   | 0.120 | 0.213 |
| H   | 152,992   | 109,219   | 18,511  | 0.121  | 0.169 | H   | 148,359   | 101,101   | 8,811   | 0.059 | 0.087 |
| I   | 164,848   | 107,467   | 17,977  | 0.109  | 0.167 | I   | 151,353   | 84,931    | 4,313   | 0.028 | 0.051 |
| J   | 173,253   | 150,116   | 32,957  | 0.190  | 0.220 | J   | 86,668    | 71,173    | 7,462   | 0.086 | 0.105 |
| K   | 13,126    | 9,599     | 1,866   | 0.142  | 0.194 | K   | 13,384    | 12,759    | 890     | 0.066 | 0.070 |
| L   | 313,813   | 240,787   | 43,187  | 0.138  | 0.179 | L   | 339,964   | 260,791   | 21,794  | 0.064 | 0.084 |
| 合計  | 1,379,968 | 1,065,210 | 195,165 | 0.141  | 0.183 | 合計  | 1,368,422 | 1,060,553 | 98,963  | 0.072 | 0.093 |
|     |           |           |         |        |       |     |           |           |         |       |       |
|     |           |           |         |        |       |     |           |           |         |       |       |
|     | 1994      |           |         |        |       |     | 1998      |           |         |       |       |
|     | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |     | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|     | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |     | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A) | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B) | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| D   | 6,662     | 6,202     | 1,219   | 0.183  | 0.197 | D   | 9,726     | 8,786     | 2,606   | 0.268 | 0.297 |
| E   | 53,627    | 49,788    | 7,351   | 0.137  | 0.148 | E   | 93,227    | 83,302    | 15,950  | 0.171 | 0.191 |
| F   | 415,731   | 381,338   | 54,416  | 0.131  | 0.143 | F   | 477,344   | 403,337   | 77,301  | 0.162 | 0.192 |
| G   | 52,577    | 33,518    | 6,871   | 0.131  | 0.205 | G   | 48,606    | 28,319    | 7,085   | 0.146 | 0.250 |
| H   | 143,879   | 113,954   | 15,376  | 0.107  | 0.135 | H   | 139,893   | 97,966    | 19,121  | 0.137 | 0.195 |
| I   | 167,061   | 112,688   | 16,214  | 0.097  | 0.144 | I   | 132,669   | 84,926    | 14,706  | 0.111 | 0.173 |
| J   | 168,786   | 151,678   | 31,252  | 0.185  | 0.206 | J   | 82,258    | 71,723    | 16,121  | 0.196 | 0.225 |
| K   | 11,889    | 9,851     | 1,527   | 0.128  | 0.155 | K   | 16,523    | 12,072    | 2,550   | 0.154 | 0.211 |
| L   | 299,514   | 256,199   | 35,726  | 0.119  | 0.139 | L   | 333,305   | 264,203   | 52,980  | 0.159 | 0.201 |
| 合計  | 1,319,726 | 1,115,216 | 169,952 | 0.129  | 0.152 | 合計  | 1,333,551 | 1,054,634 | 208,420 | 0.156 | 0.198 |
|     |           |           |         |        |       |     |           |           |         |       |       |
|     |           |           |         |        |       |     |           |           |         |       |       |
|     | 1995      |           |         |        |       |     | 1999      |           |         |       |       |
|     | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |     | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|     | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |     | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A) | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B) | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| D   | 6,979     | 8,219     | 1,010   | 0.145  | 0.123 | D   | 9,504     | 7,836     | 2,710   | 0.285 | 0.346 |
| E   | 55,700    | 52,145    | 2,190   | 0.039  | 0.042 | E   | 90,648    | 78,913    | 15,756  | 0.174 | 0.200 |
| F   | 438,826   | 436,890   | 37,813  | 0.086  | 0.087 | F   | 466,715   | 383,780   | 75,368  | 0.161 | 0.196 |
| G   | 53,519    | 30,457    | 5,504   | 0.103  | 0.181 | G   | 48,269    | 28,263    | 7,514   | 0.156 | 0.266 |
| H   | 149,396   | 112,333   | 8,022   | 0.054  | 0.071 | H   | 135,952   | 92,421    | 18,563  | 0.137 | 0.201 |
| I   | 176,096   | 97,357    | 4,839   | 0.027  | 0.050 | I   | 134,188   | 80,773    | 13,845  | 0.103 | 0.171 |
| J   | 170,185   | 77,634    | 9,607   | 0.056  | 0.124 | J   | 82,505    | 65,200    | 15,637  | 0.190 | 0.240 |
| K   | 12,472    | 10,799    | 578     | 0.046  | 0.054 | K   | 15,306    | 10,386    | 2,347   | 0.153 | 0.226 |
| L   | 319,551   | 272,260   | 18,428  | 0.058  | 0.068 | L   | 333,468   | 251,066   | 52,745  | 0.158 | 0.210 |
| 合計  | 1,382,724 | 1,098,094 | 87,991  | 0.064  | 0.080 | 合計  | 1,316,555 | 998,638   | 204,485 | 0.155 | 0.205 |
|     |           |           |         |        |       |     |           |           |         |       |       |
|     |           |           |         |        |       |     |           |           |         |       |       |
|     | 1996      |           |         |        |       |     | 2000      |           |         |       |       |
|     | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |     | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|     | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |     | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A) | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B) | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| D   | 9,024     | 8,027     | 2,242   | 0.248  | 0.279 | D   | 8,519     | 7,319     | 2,341   | 0.275 | 0.320 |
| E   | 57,956    | 53,595    | 10,438  | 0.180  | 0.195 | E   | 86,026    | 76,079    | 14,638  | 0.170 | 0.192 |
| F   | 504,838   | 437,149   | 83,457  | 0.165  | 0.191 | F   | 447,630   | 372,667   | 68,841  | 0.154 | 0.185 |
| G   | 50,022    | 31,121    | 8,782   | 0.176  | 0.282 | G   | 46,857    | 27,867    | 7,031   | 0.150 | 0.252 |
| H   | 147,992   | 111,612   | 21,771  | 0.147  | 0.195 | H   | 130,917   | 87,493    | 16,071  | 0.123 | 0.184 |
| I   | 143,248   | 98,969    | 17,233  | 0.120  | 0.174 | I   | 131,204   | 77,293    | 12,590  | 0.096 | 0.163 |
| J   | 87,664    | 76,284    | 17,820  | 0.203  | 0.234 | J   | 75,185    | 60,773    | 12,283  | 0.163 | 0.202 |
| K   | 13,410    | 10,512    | 2,270   | 0.169  | 0.216 | K   | 13,467    | 10,158    | 1,999   | 0.148 | 0.197 |
| L   | 338,876   | 271,831   | 55,249  | 0.163  | 0.203 | L   | 318,822   | 245,668   | 47,835  | 0.150 | 0.195 |
| 合計  | 1,353,030 | 1,099,100 | 219,262 | 0.162  | 0.199 | 合計  | 1,258,627 | 965,317   | 183,629 | 0.146 | 0.190 |

| 2001 |           |         |        |       |       |
|------|-----------|---------|--------|-------|-------|
|      | BSWS      |         | 分析対象   | 割合(1) | 割合(2) |
|      | 全標本       | 潜在分析対象  |        |       |       |
|      | (A)       | (B)     |        |       |       |
| D    | 7,947     | 7,030   | 1,702  | 0.214 | 0.242 |
| E    | 82,596    | 69,222  | 4,553  | 0.055 | 0.066 |
| F    | 436,561   | 359,691 | 40,497 | 0.093 | 0.113 |
| G    | 46,153    | 27,004  | 5,766  | 0.125 | 0.214 |
| H    | 125,728   | 84,145  | 7,046  | 0.056 | 0.084 |
| I    | 129,871   | 76,134  | 3,844  | 0.030 | 0.050 |
| J    | 70,475    | 58,708  | 5,879  | 0.083 | 0.100 |
| K    | 13,211    | 11,116  | 1,060  | 0.080 | 0.095 |
| L    | 320,384   | 250,773 | 22,037 | 0.069 | 0.088 |
| 合計   | 1,232,926 | 943,823 | 92,384 | 0.075 | 0.098 |

| 2002 |           |         |         |       |       |
|------|-----------|---------|---------|-------|-------|
|      | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|      | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|      | (A)       | (B)     |         |       |       |
| D    | 7,606     | 6,379   | 2,340   | 0.308 | 0.367 |
| E    | 75,463    | 67,779  | 13,208  | 0.175 | 0.195 |
| F    | 422,488   | 353,815 | 71,788  | 0.170 | 0.203 |
| G    | 45,538    | 26,056  | 6,847   | 0.150 | 0.263 |
| H    | 125,029   | 83,619  | 16,328  | 0.131 | 0.195 |
| I    | 136,085   | 75,260  | 14,196  | 0.104 | 0.189 |
| J    | 69,502    | 58,585  | 12,690  | 0.183 | 0.217 |
| K    | 14,637    | 11,037  | 2,226   | 0.152 | 0.202 |
| L    | 335,252   | 248,173 | 52,005  | 0.155 | 0.210 |
| 合計   | 1,231,600 | 930,703 | 191,628 | 0.156 | 0.206 |

| 2003 |           |         |         |       |       |
|------|-----------|---------|---------|-------|-------|
|      | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|      | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|      | (A)       | (B)     |         |       |       |
| D    | 6,989     | 5,109   | 1,309   | 0.187 | 0.256 |
| E    | 73,327    | 44,134  | 6,571   | 0.090 | 0.149 |
| F    | 416,815   | 371,966 | 48,882  | 0.117 | 0.131 |
| G    | 44,288    | 20,598  | 3,883   | 0.088 | 0.189 |
| H    | 123,795   | 124,954 | 9,510   | 0.077 | 0.076 |
| I    | 135,895   | 90,400  | 6,908   | 0.051 | 0.076 |
| J    | 68,263    | 12,500  | 7,074   | 0.104 | 0.566 |
| K    | 14,297    | 57,339  | 1,647   | 0.115 | 0.029 |
| L    | 333,834   | 210,028 | 32,036  | 0.096 | 0.153 |
| 合計   | 1,217,503 | 937,028 | 117,820 | 0.097 | 0.126 |

| 2004 |           |         |        |       |       |
|------|-----------|---------|--------|-------|-------|
|      | BSWS      |         | 分析対象   | 割合(1) | 割合(2) |
|      | 全標本       | 潜在分析対象  |        |       |       |
|      | (A)       | (B)     |        |       |       |
| D    | 5,575     | 8,101   | 1,650  | 0.296 | 0.204 |
| E    | 47,837    | 42,087  | 4,878  | 0.102 | 0.116 |
| F    | 450,292   | 201,245 | 30,064 | 0.067 | 0.149 |
| G    | 33,506    | 19,049  | 3,546  | 0.106 | 0.186 |
| H    | 156,906   | 119,772 | 13,750 | 0.088 | 0.115 |
| I    | 176,225   | 134,335 | 9,094  | 0.052 | 0.068 |
| J    | 17,055    | 28,855  | 2,601  | 0.153 | 0.090 |
| K    | 66,247    | 59,699  | 5,834  | 0.088 | 0.098 |
| L    | 324,062   | 221,493 | 20,190 | 0.062 | 0.091 |
| 合計   | 1,277,705 | 834,636 | 91,607 | 0.072 | 0.110 |

| 2005 |           |         |         |       |       |
|------|-----------|---------|---------|-------|-------|
|      | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|      | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|      | (A)       | (B)     |         |       |       |
| D    | 8,945     | 8,180   | 2,442   | 0.273 | 0.299 |
| E    | 46,630    | 32,728  | 4,831   | 0.104 | 0.148 |
| F    | 240,599   | 222,437 | 28,744  | 0.119 | 0.129 |
| G    | 38,713    | 20,692  | 3,599   | 0.093 | 0.174 |
| H    | 148,900   | 101,607 | 13,506  | 0.091 | 0.133 |
| I    | 268,304   | 141,589 | 15,539  | 0.058 | 0.110 |
| J    | 40,144    | 28,321  | 4,615   | 0.115 | 0.163 |
| K    | 71,490    | 87,662  | 8,122   | 0.114 | 0.093 |
| L    | 350,184   | 227,150 | 23,274  | 0.066 | 0.102 |
| 合計   | 1,213,909 | 870,366 | 104,672 | 0.086 | 0.120 |

| 2006 |           |         |         |       |       |
|------|-----------|---------|---------|-------|-------|
|      | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|      | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|      | (A)       | (B)     |         |       |       |
| D    | 9,099     | 4,924   | 1,695   | 0.186 | 0.344 |
| E    | 36,215    | 32,785  | 4,376   | 0.121 | 0.133 |
| F    | 263,200   | 214,036 | 32,886  | 0.125 | 0.154 |
| G    | 35,542    | 18,715  | 4,154   | 0.117 | 0.222 |
| H    | 125,432   | 81,469  | 13,336  | 0.106 | 0.164 |
| I    | 273,312   | 149,165 | 18,811  | 0.069 | 0.126 |
| J    | 40,132    | 19,593  | 4,094   | 0.102 | 0.209 |
| K    | 105,869   | 96,411  | 17,354  | 0.164 | 0.180 |
| L    | 350,763   | 201,166 | 29,823  | 0.085 | 0.148 |
| 合計   | 1,239,564 | 818,264 | 126,529 | 0.102 | 0.155 |

| 合計 |            |            |           |       |       |
|----|------------|------------|-----------|-------|-------|
|    | BSWS       |            | 分析対象      | 割合(1) | 割合(2) |
|    | 全標本        | 潜在分析対象     |           |       |       |
|    | (A)        | (B)        |           |       |       |
| D  | 112,781    | 100,953    | 26,277    | 0.233 | 0.260 |
| E  | 914,981    | 815,058    | 117,035   | 0.128 | 0.144 |
| F  | 5,935,191  | 4,907,641  | 757,966   | 0.128 | 0.154 |
| G  | 648,133    | 372,847    | 83,727    | 0.129 | 0.225 |
| H  | 1,955,170  | 1,421,665  | 199,722   | 0.102 | 0.140 |
| I  | 2,320,359  | 1,411,287  | 170,109   | 0.073 | 0.121 |
| J  | 1,232,075  | 931,143    | 180,092   | 0.146 | 0.193 |
| K  | 395,328    | 409,400    | 50,270    | 0.127 | 0.123 |
| L  | 4,611,792  | 3,421,588  | 507,309   | 0.110 | 0.148 |
| 合計 | 18,125,810 | 13,791,582 | 2,092,507 | 0.115 | 0.152 |

付表 2: 企業規模別

|       | 1993      |           |         |        |       |       | 1997      |           |         |       |       |
|-------|-----------|-----------|---------|--------|-------|-------|-----------|-----------|---------|-------|-------|
|       | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |       | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|       | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |       | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A)   | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B)   | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| 5000- | 302,924   | 227,542   | 36,383  | 0.120  | 0.160 | 5000- | 230,182   | 169,356   | 19,509  | 0.085 | 0.115 |
| 1000- | 223,209   | 182,572   | 32,165  | 0.144  | 0.176 | 1000- | 201,352   | 163,857   | 17,627  | 0.088 | 0.108 |
| 500-  | 116,987   | 93,651    | 16,435  | 0.140  | 0.175 | 500-  | 115,083   | 92,037    | 9,154   | 0.080 | 0.099 |
| 300-  | 98,207    | 79,566    | 13,239  | 0.135  | 0.166 | 300-  | 109,158   | 81,737    | 8,739   | 0.080 | 0.107 |
| 100-  | 214,439   | 170,672   | 28,705  | 0.134  | 0.168 | 100-  | 218,327   | 169,330   | 15,064  | 0.069 | 0.089 |
| 30-   | 213,441   | 157,148   | 34,284  | 0.161  | 0.218 | 30-   | 271,731   | 216,262   | 19,242  | 0.071 | 0.089 |
| 10-   | 153,578   | 112,593   | 26,182  | 0.170  | 0.233 | 10-   | 170,887   | 126,633   | 7,624   | 0.045 | 0.060 |
| 5-    | 57,183    | 41,466    | 7,772   | 0.136  | 0.187 | 5-    | 51,702    | 41,341    | 2,004   | 0.039 | 0.048 |
| 合計    | 1,379,968 | 1,065,210 | 195,165 | 0.141  | 0.183 | 合計    | 1,368,422 | 1,060,553 | 98,963  | 0.072 | 0.093 |
|       |           |           |         |        |       |       |           |           |         |       |       |
|       |           |           |         |        |       |       |           |           |         |       |       |
|       | 1994      |           |         |        |       |       | 1998      |           |         |       |       |
|       | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |       | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|       | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |       | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A)   | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B)   | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| 5000- | 289,779   | 225,298   | 34,777  | 0.120  | 0.154 | 5000- | 225,725   | 161,543   | 27,972  | 0.124 | 0.173 |
| 1000- | 219,573   | 189,582   | 29,958  | 0.136  | 0.158 | 1000- | 202,342   | 165,794   | 27,783  | 0.137 | 0.168 |
| 500-  | 111,105   | 95,068    | 13,833  | 0.125  | 0.146 | 500-  | 111,471   | 92,851    | 16,139  | 0.145 | 0.174 |
| 300-  | 95,948    | 86,786    | 11,976  | 0.125  | 0.138 | 300-  | 100,970   | 79,318    | 14,550  | 0.144 | 0.183 |
| 100-  | 206,035   | 179,608   | 24,805  | 0.120  | 0.138 | 100-  | 205,814   | 169,227   | 31,174  | 0.151 | 0.184 |
| 30-   | 193,593   | 173,808   | 24,988  | 0.129  | 0.144 | 30-   | 265,899   | 216,888   | 48,111  | 0.181 | 0.222 |
| 10-   | 149,321   | 121,891   | 22,752  | 0.152  | 0.187 | 10-   | 166,044   | 129,018   | 34,019  | 0.205 | 0.264 |
| 5-    | 54,372    | 43,175    | 6,863   | 0.126  | 0.159 | 5-    | 55,286    | 39,995    | 8,672   | 0.157 | 0.217 |
| 合計    | 1,319,726 | 1,115,216 | 169,952 | 0.129  | 0.152 | 合計    | 1,333,551 | 1,054,634 | 208,420 | 0.156 | 0.198 |
|       |           |           |         |        |       |       |           |           |         |       |       |
|       |           |           |         |        |       |       |           |           |         |       |       |
|       | 1995      |           |         |        |       |       | 1999      |           |         |       |       |
|       | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |       | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|       | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |       | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A)   | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B)   | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| 5000- | 288,831   | 182,398   | 20,848  | 0.072  | 0.114 | 5000- | 218,678   | 154,987   | 26,878  | 0.123 | 0.173 |
| 1000- | 227,107   | 164,019   | 17,082  | 0.075  | 0.104 | 1000- | 202,137   | 158,005   | 27,734  | 0.137 | 0.176 |
| 500-  | 114,124   | 93,626    | 8,880   | 0.078  | 0.095 | 500-  | 112,123   | 88,791    | 15,944  | 0.142 | 0.180 |
| 300-  | 104,333   | 88,620    | 7,512   | 0.072  | 0.085 | 300-  | 96,289    | 75,170    | 14,286  | 0.148 | 0.190 |
| 100-  | 215,867   | 181,354   | 12,952  | 0.060  | 0.071 | 100-  | 204,209   | 161,764   | 30,629  | 0.150 | 0.189 |
| 30-   | 213,395   | 217,341   | 13,450  | 0.063  | 0.062 | 30-   | 262,714   | 199,308   | 46,948  | 0.179 | 0.236 |
| 10-   | 162,373   | 129,904   | 5,382   | 0.033  | 0.041 | 10-   | 167,829   | 122,461   | 33,602  | 0.200 | 0.274 |
| 5-    | 56,694    | 40,832    | 1,885   | 0.033  | 0.046 | 5-    | 52,576    | 38,152    | 8,464   | 0.161 | 0.222 |
| 合計    | 1,382,724 | 1,098,094 | 87,991  | 0.064  | 0.080 | 合計    | 1,316,555 | 998,638   | 204,485 | 0.155 | 0.205 |
|       |           |           |         |        |       |       |           |           |         |       |       |
|       |           |           |         |        |       |       |           |           |         |       |       |
|       | 1996      |           |         |        |       |       | 2000      |           |         |       |       |
|       | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |       | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|       | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |       | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A)   | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B)   | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| 5000- | 232,302   | 178,244   | 31,069  | 0.134  | 0.174 | 5000- | 211,367   | 148,463   | 24,566  | 0.116 | 0.165 |
| 1000- | 196,308   | 165,732   | 29,120  | 0.148  | 0.176 | 1000- | 193,528   | 156,675   | 24,927  | 0.129 | 0.159 |
| 500-  | 111,616   | 95,165    | 17,041  | 0.153  | 0.179 | 500-  | 107,833   | 84,523    | 14,743  | 0.137 | 0.174 |
| 300-  | 106,705   | 89,706    | 16,480  | 0.154  | 0.184 | 300-  | 92,478    | 76,791    | 12,652  | 0.137 | 0.165 |
| 100-  | 218,203   | 179,825   | 34,734  | 0.159  | 0.193 | 100-  | 196,371   | 155,378   | 27,161  | 0.138 | 0.175 |
| 30-   | 264,260   | 220,918   | 48,998  | 0.185  | 0.222 | 30-   | 244,476   | 190,732   | 41,051  | 0.168 | 0.215 |
| 10-   | 170,611   | 129,819   | 33,551  | 0.197  | 0.258 | 10-   | 162,056   | 116,919   | 30,821  | 0.190 | 0.264 |
| 5-    | 53,025    | 39,691    | 8,269   | 0.156  | 0.208 | 5-    | 50,518    | 35,836    | 7,708   | 0.153 | 0.215 |
| 合計    | 1,353,030 | 1,099,100 | 219,262 | 0.162  | 0.199 | 合計    | 1,258,627 | 965,317   | 183,629 | 0.146 | 0.190 |

| 2001  |           |         |        |       |       |
|-------|-----------|---------|--------|-------|-------|
|       | BSWS      |         | 分析対象   | 割合(1) | 割合(2) |
|       | 全標本       | 潜在分析対象  |        |       |       |
|       | (A)       | (B)     |        |       |       |
|       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) |       |       |
| 5000- | 205,933   | 139,063 | 16,072 | 0.078 | 0.116 |
| 1000- | 196,551   | 153,028 | 15,375 | 0.078 | 0.100 |
| 500-  | 103,763   | 84,022  | 8,567  | 0.083 | 0.102 |
| 300-  | 95,198    | 74,216  | 7,639  | 0.080 | 0.103 |
| 100-  | 192,552   | 153,355 | 14,534 | 0.075 | 0.095 |
| 30-   | 236,142   | 186,273 | 19,863 | 0.084 | 0.107 |
| 10-   | 155,352   | 116,472 | 8,069  | 0.052 | 0.069 |
| 5-    | 47,435    | 37,394  | 2,265  | 0.048 | 0.061 |
| 合計    | 1,232,926 | 943,823 | 92,384 | 0.075 | 0.098 |

| 2002  |           |         |         |       |       |
|-------|-----------|---------|---------|-------|-------|
|       | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|       | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|       | (A)       | (B)     |         |       |       |
|       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B)  |       |       |
| 5000- | 201,594   | 134,382 | 22,484  | 0.112 | 0.167 |
| 1000- | 197,256   | 149,978 | 25,333  | 0.128 | 0.169 |
| 500-  | 106,036   | 82,671  | 14,567  | 0.137 | 0.176 |
| 300-  | 93,948    | 74,158  | 13,412  | 0.143 | 0.181 |
| 100-  | 192,039   | 150,028 | 29,763  | 0.155 | 0.198 |
| 30-   | 233,426   | 185,804 | 44,047  | 0.189 | 0.237 |
| 10-   | 156,688   | 117,833 | 33,252  | 0.212 | 0.282 |
| 5-    | 50,613    | 35,849  | 8,770   | 0.173 | 0.245 |
| 合計    | 1,231,600 | 930,703 | 191,628 | 0.156 | 0.206 |

| 2003  |           |         |         |       |       |
|-------|-----------|---------|---------|-------|-------|
|       | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|       | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|       | (A)       | (B)     |         |       |       |
|       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B)  |       |       |
| 5000- | 195,164   | 120,813 | 13,595  | 0.070 | 0.113 |
| 1000- | 193,459   | 136,555 | 15,083  | 0.078 | 0.110 |
| 500-  | 104,684   | 83,261  | 8,869   | 0.085 | 0.107 |
| 300-  | 94,469    | 78,120  | 8,353   | 0.088 | 0.107 |
| 100-  | 189,899   | 172,198 | 18,513  | 0.097 | 0.108 |
| 30-   | 233,843   | 214,487 | 30,591  | 0.131 | 0.143 |
| 10-   | 157,623   | 100,544 | 18,404  | 0.117 | 0.183 |
| 5-    | 48,362    | 31,050  | 4,412   | 0.091 | 0.142 |
| 合計    | 1,217,503 | 937,028 | 117,820 | 0.097 | 0.126 |

| 2004  |           |         |        |       |       |
|-------|-----------|---------|--------|-------|-------|
|       | BSWS      |         | 分析対象   | 割合(1) | 割合(2) |
|       | 全標本       | 潜在分析対象  |        |       |       |
|       | (A)       | (B)     |        |       |       |
|       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) |       |       |
| 5000- | 200,675   | 101,836 | 9,731  | 0.048 | 0.096 |
| 1000- | 182,021   | 123,164 | 11,597 | 0.064 | 0.094 |
| 500-  | 108,275   | 74,409  | 7,381  | 0.068 | 0.099 |
| 300-  | 102,863   | 67,026  | 6,450  | 0.063 | 0.096 |
| 100-  | 221,324   | 161,417 | 17,192 | 0.078 | 0.107 |
| 30-   | 277,923   | 167,911 | 21,900 | 0.079 | 0.130 |
| 10-   | 140,765   | 106,019 | 14,121 | 0.100 | 0.133 |
| 5-    | 43,859    | 32,854  | 3,235  | 0.074 | 0.098 |
| 合計    | 1,277,705 | 834,636 | 91,607 | 0.072 | 0.110 |

| 2005  |           |         |         |       |       |
|-------|-----------|---------|---------|-------|-------|
|       | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|       | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|       | (A)       | (B)     |         |       |       |
|       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B)  |       |       |
| 5000- | 176,460   | 111,780 | 10,429  | 0.059 | 0.093 |
| 1000- | 181,804   | 132,949 | 12,790  | 0.070 | 0.096 |
| 500-  | 105,194   | 75,097  | 7,534   | 0.072 | 0.100 |
| 300-  | 93,459    | 65,354  | 6,697   | 0.072 | 0.102 |
| 100-  | 220,866   | 161,441 | 19,210  | 0.087 | 0.119 |
| 30-   | 229,456   | 165,441 | 22,629  | 0.099 | 0.137 |
| 10-   | 157,093   | 121,933 | 20,370  | 0.130 | 0.167 |
| 5-    | 49,577    | 36,371  | 5,013   | 0.101 | 0.138 |
| 合計    | 1,213,909 | 870,366 | 104,672 | 0.086 | 0.120 |

| 2006  |           |         |         |       |       |
|-------|-----------|---------|---------|-------|-------|
|       | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|       | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|       | (A)       | (B)     |         |       |       |
|       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B)  |       |       |
| 5000- | 182,417   | 112,041 | 14,453  | 0.079 | 0.129 |
| 1000- | 189,947   | 132,576 | 18,591  | 0.098 | 0.140 |
| 500-  | 102,258   | 69,678  | 9,284   | 0.091 | 0.133 |
| 300-  | 87,894    | 58,661  | 7,838   | 0.089 | 0.134 |
| 100-  | 218,731   | 149,296 | 22,008  | 0.101 | 0.147 |
| 30-   | 225,978   | 153,462 | 26,499  | 0.117 | 0.173 |
| 10-   | 177,259   | 110,070 | 21,633  | 0.122 | 0.197 |
| 5-    | 55,080    | 32,480  | 6,223   | 0.113 | 0.192 |
| 合計    | 1,239,564 | 818,264 | 126,529 | 0.102 | 0.155 |

| 合計    |            |            |           |       |       |
|-------|------------|------------|-----------|-------|-------|
|       | BSWS       |            | 分析対象      | 割合(1) | 割合(2) |
|       | 全標本        | 潜在分析対象     |           |       |       |
|       | (A)        | (B)        |           |       |       |
|       | (C)        | =C/(A)     | =C/(B)    |       |       |
| 5000- | 3,162,031  | 2,167,746  | 308,766   | 0.098 | 0.142 |
| 1000- | 2,806,594  | 2,174,486  | 305,165   | 0.109 | 0.140 |
| 500-  | 1,530,552  | 1,204,850  | 168,371   | 0.110 | 0.140 |
| 300-  | 1,371,919  | 1,075,229  | 149,823   | 0.109 | 0.139 |
| 100-  | 2,914,676  | 2,314,893  | 326,444   | 0.112 | 0.141 |
| 30-   | 3,366,277  | 2,665,783  | 442,601   | 0.131 | 0.166 |
| 10-   | 2,247,479  | 1,662,109  | 309,782   | 0.138 | 0.186 |
| 5-    | 726,282    | 526,486    | 81,555    | 0.112 | 0.155 |
| 合計    | 18,125,810 | 13,791,582 | 2,092,507 | 0.115 | 0.152 |

付表 3: 事業所規模別

|        | 1993      |           |         |        |       |        | 1997      |           |         |       |       |
|--------|-----------|-----------|---------|--------|-------|--------|-----------|-----------|---------|-------|-------|
|        | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |        | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|        | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |        | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A)    | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B)    | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| 15000- | 517       | 434       | 36      | 0.070  | 0.083 | 15000- | 416       | 398       | 39      | 0.094 | 0.098 |
| 5000-  | 6,183     | 5,961     | 685     | 0.111  | 0.115 | 5000-  | 5,039     | 4,440     | 648     | 0.129 | 0.146 |
| 1000-  | 77,598    | 69,368    | 10,206  | 0.132  | 0.147 | 1000-  | 65,550    | 61,186    | 8,408   | 0.128 | 0.137 |
| 500-   | 94,926    | 81,499    | 12,654  | 0.133  | 0.155 | 500-   | 88,558    | 80,060    | 10,519  | 0.119 | 0.131 |
| 300-   | 134,912   | 107,889   | 15,759  | 0.117  | 0.146 | 300-   | 131,174   | 102,756   | 11,799  | 0.090 | 0.115 |
| 100-   | 295,820   | 227,233   | 30,884  | 0.104  | 0.136 | 100-   | 254,070   | 188,531   | 16,834  | 0.066 | 0.089 |
| 50-    | 250,992   | 184,295   | 37,205  | 0.148  | 0.202 | 50-    | 276,119   | 211,829   | 21,438  | 0.078 | 0.101 |
| 30-    | 136,795   | 102,117   | 20,643  | 0.151  | 0.202 | 30-    | 172,637   | 135,956   | 11,409  | 0.066 | 0.084 |
| 10-    | 325,042   | 244,948   | 59,321  | 0.183  | 0.242 | 10-    | 323,157   | 234,056   | 15,865  | 0.049 | 0.068 |
| 5-     | 57,183    | 41,466    | 7,772   | 0.136  | 0.187 | 5-     | 51,702    | 41,341    | 2,004   | 0.039 | 0.048 |
| 合計     | 1,379,968 | 1,065,210 | 195,165 | 0.141  | 0.183 | 合計     | 1,368,422 | 1,060,553 | 98,963  | 0.072 | 0.093 |
|        |           |           |         |        |       |        |           |           |         |       |       |
|        |           |           |         |        |       |        |           |           |         |       |       |
|        | 1994      |           |         |        |       |        | 1998      |           |         |       |       |
|        | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |        | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|        | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |        | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A)    | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B)    | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| 15000- | 441       | 424       | 50      | 0.113  | 0.118 | 15000- | 407       | 413       | 45      | 0.111 | 0.109 |
| 5000-  | 6,238     | 5,342     | 754     | 0.121  | 0.141 | 5000-  | 4,732     | 4,260     | 654     | 0.138 | 0.154 |
| 1000-  | 74,256    | 66,016    | 9,999   | 0.135  | 0.151 | 1000-  | 67,404    | 60,073    | 8,882   | 0.132 | 0.148 |
| 500-   | 90,981    | 80,043    | 11,916  | 0.131  | 0.149 | 500-   | 92,788    | 74,507    | 11,676  | 0.126 | 0.157 |
| 300-   | 130,409   | 108,708   | 14,112  | 0.108  | 0.130 | 300-   | 126,017   | 99,878    | 15,160  | 0.120 | 0.152 |
| 100-   | 286,275   | 233,643   | 27,290  | 0.095  | 0.117 | 100-   | 237,628   | 190,460   | 26,946  | 0.113 | 0.141 |
| 50-    | 230,956   | 204,025   | 29,569  | 0.128  | 0.145 | 50-    | 268,133   | 213,690   | 43,893  | 0.164 | 0.205 |
| 30-    | 126,164   | 113,349   | 16,315  | 0.129  | 0.144 | 30-    | 171,149   | 136,162   | 29,303  | 0.171 | 0.215 |
| 10-    | 319,634   | 260,491   | 53,084  | 0.166  | 0.204 | 10-    | 310,007   | 235,196   | 63,189  | 0.204 | 0.269 |
| 5-     | 54,372    | 43,175    | 6,863   | 0.126  | 0.159 | 5-     | 55,286    | 39,995    | 8,672   | 0.157 | 0.217 |
| 合計     | 1,319,726 | 1,115,216 | 169,952 | 0.129  | 0.152 | 合計     | 1,333,551 | 1,054,634 | 208,420 | 0.156 | 0.198 |
|        |           |           |         |        |       |        |           |           |         |       |       |
|        |           |           |         |        |       |        |           |           |         |       |       |
|        | 1995      |           |         |        |       |        | 1999      |           |         |       |       |
|        | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |        | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|        | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |        | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A)    | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B)    | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| 15000- | 424       | 413       | 39      | 0.092  | 0.094 | 15000- | 425       | 399       | 40      | 0.094 | 0.100 |
| 5000-  | 5,515     | 5,679     | 731     | 0.133  | 0.129 | 5000-  | 4,515     | 3,776     | 547     | 0.121 | 0.145 |
| 1000-  | 70,408    | 62,882    | 9,236   | 0.131  | 0.147 | 1000-  | 65,517    | 58,281    | 8,469   | 0.129 | 0.145 |
| 500-   | 89,108    | 79,906    | 11,053  | 0.124  | 0.138 | 500-   | 85,900    | 71,175    | 11,063  | 0.129 | 0.155 |
| 300-   | 130,403   | 109,160   | 11,041  | 0.085  | 0.101 | 300-   | 121,441   | 97,047    | 15,290  | 0.126 | 0.158 |
| 100-   | 295,907   | 200,495   | 16,532  | 0.056  | 0.082 | 100-   | 239,497   | 184,211   | 27,107  | 0.113 | 0.147 |
| 50-    | 254,791   | 216,754   | 17,492  | 0.069  | 0.081 | 50-    | 268,360   | 194,827   | 43,946  | 0.164 | 0.226 |
| 30-    | 140,266   | 138,520   | 7,980   | 0.057  | 0.058 | 30-    | 169,560   | 126,971   | 27,590  | 0.163 | 0.217 |
| 10-    | 339,208   | 243,453   | 12,002  | 0.035  | 0.049 | 10-    | 308,764   | 223,799   | 61,969  | 0.201 | 0.277 |
| 5-     | 56,694    | 40,832    | 1,885   | 0.033  | 0.046 | 5-     | 52,576    | 38,152    | 8,464   | 0.161 | 0.222 |
| 合計     | 1,382,724 | 1,098,094 | 87,991  | 0.064  | 0.080 | 合計     | 1,316,555 | 998,638   | 204,485 | 0.155 | 0.205 |
|        |           |           |         |        |       |        |           |           |         |       |       |
|        |           |           |         |        |       |        |           |           |         |       |       |
|        | 1996      |           |         |        |       |        | 2000      |           |         |       |       |
|        | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1)  | 割合(2) |        | BSWS      |           | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|        | 全標本       | 潜在分析対象    |         |        |       |        | 全標本       | 潜在分析対象    |         |       |       |
| (A)    | (B)       | (C)       | =C/(A)  | =C/(B) | (A)   | (B)    | (C)       | =C/(A)    | =C/(B)  |       |       |
| 15000- | 413       | 409       | 38      | 0.092  | 0.093 | 15000- | 400       | 375       | 72      | 0.180 | 0.192 |
| 5000-  | 5,887     | 4,789     | 700     | 0.119  | 0.146 | 5000-  | 3,938     | 4,067     | 538     | 0.137 | 0.132 |
| 1000-  | 66,885    | 60,980    | 9,174   | 0.137  | 0.150 | 1000-  | 63,756    | 55,794    | 8,271   | 0.130 | 0.148 |
| 500-   | 89,552    | 78,358    | 12,430  | 0.139  | 0.159 | 500-   | 82,188    | 68,782    | 10,607  | 0.129 | 0.154 |
| 300-   | 130,694   | 108,776   | 16,773  | 0.128  | 0.154 | 300-   | 119,155   | 95,623    | 13,989  | 0.117 | 0.146 |
| 100-   | 248,487   | 202,111   | 29,990  | 0.121  | 0.148 | 100-   | 232,310   | 179,264   | 24,490  | 0.105 | 0.137 |
| 50-    | 268,971   | 219,833   | 46,990  | 0.175  | 0.214 | 50-    | 248,092   | 189,027   | 37,453  | 0.151 | 0.198 |
| 30-    | 170,664   | 139,105   | 30,002  | 0.176  | 0.216 | 30-    | 160,186   | 120,744   | 24,515  | 0.153 | 0.203 |
| 10-    | 318,452   | 245,048   | 64,896  | 0.204  | 0.265 | 10-    | 298,084   | 215,805   | 55,986  | 0.188 | 0.259 |
| 5-     | 53,025    | 39,691    | 8,269   | 0.156  | 0.208 | 5-     | 50,518    | 35,836    | 7,708   | 0.153 | 0.215 |
| 合計     | 1,353,030 | 1,099,100 | 219,262 | 0.162  | 0.199 | 合計     | 1,258,627 | 965,317   | 183,629 | 0.146 | 0.190 |

| 2001   |           |         |         |       |       |
|--------|-----------|---------|---------|-------|-------|
|        | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|        | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|        | (A)       | (B)     |         |       |       |
|        | (C)       | =C/(A)  | =C/(B)  |       |       |
| 15000- | 377       | 195     | 52      | 0.138 | 0.267 |
| 5000-  | 4,296     | 3,624   | 505     | 0.118 | 0.139 |
| 1000-  | 62,193    | 52,788  | 7,240   | 0.116 | 0.137 |
| 500-   | 80,206    | 69,318  | 9,529   | 0.119 | 0.137 |
| 300-   | 120,121   | 91,395  | 10,522  | 0.088 | 0.115 |
| 100-   | 229,964   | 169,781 | 15,249  | 0.066 | 0.090 |
| 50-    | 243,844   | 186,494 | 20,549  | 0.084 | 0.110 |
| 30-    | 154,250   | 115,375 | 11,307  | 0.073 | 0.098 |
| 10-    | 290,240   | 217,459 | 15,166  | 0.052 | 0.070 |
| 5-     | 47,435    | 37,394  | 2,265   | 0.048 | 0.061 |
| 合計     | 1,232,926 | 943,823 | 92,384  | 0.075 | 0.098 |
|        |           |         |         |       |       |
|        |           |         |         |       |       |
| 2002   |           |         |         |       |       |
|        | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|        | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|        | (A)       | (B)     |         |       |       |
|        | (C)       | =C/(A)  | =C/(B)  |       |       |
| 15000- | 207       | 462     | 26      | 0.126 | 0.056 |
| 5000-  | 4,116     | 3,057   | 529     | 0.129 | 0.173 |
| 1000-  | 58,533    | 49,584  | 7,342   | 0.125 | 0.148 |
| 500-   | 82,214    | 65,151  | 10,248  | 0.125 | 0.157 |
| 300-   | 117,505   | 91,746  | 13,616  | 0.116 | 0.148 |
| 100-   | 223,277   | 166,905 | 25,253  | 0.113 | 0.151 |
| 50-    | 245,117   | 186,789 | 39,792  | 0.162 | 0.213 |
| 30-    | 151,583   | 113,290 | 24,878  | 0.164 | 0.220 |
| 10-    | 298,435   | 217,870 | 61,174  | 0.205 | 0.281 |
| 5-     | 50,613    | 35,849  | 8,770   | 0.173 | 0.245 |
| 合計     | 1,231,600 | 930,703 | 191,628 | 0.156 | 0.206 |
|        |           |         |         |       |       |
|        |           |         |         |       |       |
| 2003   |           |         |         |       |       |
|        | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|        | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|        | (A)       | (B)     |         |       |       |
|        | (C)       | =C/(A)  | =C/(B)  |       |       |
| 15000- | 468       | 214     | 20      | 0.043 | 0.093 |
| 5000-  | 3,317     | 3,059   | 365     | 0.110 | 0.119 |
| 1000-  | 55,256    | 40,297  | 5,723   | 0.104 | 0.142 |
| 500-   | 77,802    | 49,607  | 6,472   | 0.083 | 0.130 |
| 300-   | 118,905   | 85,527  | 8,621   | 0.073 | 0.101 |
| 100-   | 219,477   | 186,564 | 16,021  | 0.073 | 0.086 |
| 50-    | 245,995   | 222,667 | 27,979  | 0.114 | 0.126 |
| 30-    | 148,518   | 133,351 | 17,414  | 0.117 | 0.131 |
| 10-    | 299,403   | 184,692 | 30,793  | 0.103 | 0.167 |
| 5-     | 48,362    | 31,050  | 4,412   | 0.091 | 0.142 |
| 合計     | 1,217,503 | 937,028 | 117,820 | 0.097 | 0.126 |
|        |           |         |         |       |       |
|        |           |         |         |       |       |
| 2004   |           |         |         |       |       |
|        | BSWS      |         | 分析対象    | 割合(1) | 割合(2) |
|        | 全標本       | 潜在分析対象  |         |       |       |
|        | (A)       | (B)     |         |       |       |
|        | (C)       | =C/(A)  | =C/(B)  |       |       |
| 15000- | 215       | 241     | 25      | 0.116 | 0.104 |
| 5000-  | 3,633     | 3,309   | 402     | 0.111 | 0.121 |
| 1000-  | 45,494    | 31,700  | 3,651   | 0.080 | 0.115 |
| 500-   | 62,271    | 38,758  | 4,509   | 0.072 | 0.116 |
| 300-   | 118,475   | 60,777  | 4,945   | 0.042 | 0.081 |
| 100-   | 254,584   | 177,326 | 16,452  | 0.065 | 0.093 |
| 50-    | 303,289   | 165,200 | 16,908  | 0.056 | 0.102 |
| 30-    | 180,462   | 116,129 | 15,593  | 0.086 | 0.134 |
| 10-    | 265,423   | 208,342 | 25,887  | 0.098 | 0.124 |
| 5-     | 43,859    | 32,854  | 3,235   | 0.074 | 0.098 |
| 合計     | 1,277,705 | 834,636 | 91,607  | 0.072 | 0.110 |
|        |           |         |         |       |       |
|        |           |         |         |       |       |

| 2005   |            |            |           |       |         |
|--------|------------|------------|-----------|-------|---------|
|        | BSWS       |            | 分析対象      | 割合(1) | 割合(2)   |
|        | 全標本        | 潜在分析対象     |           |       |         |
|        | (A)        | (B)        |           |       |         |
|        | (C)        | =C/(A)     | =C/(B)    |       |         |
| 15000- | 448        | 75         | 24        | 0.054 | 0.320   |
| 5000-  | 4,085      | 3,580      | 436       | 0.107 | 0.122   |
| 1000-  | 40,451     | 33,370     | 3,062     | 0.076 | 0.092   |
| 500-   | 53,265     | 42,080     | 4,127     | 0.077 | 0.098   |
| 300-   | 89,296     | 55,209     | 3,885     | 0.044 | 0.070   |
| 100-   | 250,395    | 171,041    | 17,064    | 0.068 | 0.100   |
| 50-    | 234,222    | 162,729    | 19,489    | 0.083 | 0.120   |
| 30-    | 169,447    | 115,024    | 13,875    | 0.082 | 0.121   |
| 10-    | 322,723    | 250,887    | 37,697    | 0.117 | 0.150   |
| 5-     | 49,577     | 36,371     | 5,013     | 0.101 | 0.138   |
| 合計     | 1,213,909  | 870,366    | 104,672   | 0.086 | 0.120   |
|        |            |            |           |       |         |
|        |            |            |           |       |         |
| 2006   |            |            |           |       |         |
|        | BSWS       |            | 分析対象      | 割合(1) | 割合(2)   |
|        | 全標本        | 潜在分析対象     |           |       |         |
|        | (A)        | (B)        |           |       |         |
|        | (C)        | =C/(A)     | =C/(B)    |       |         |
| 15000- | 429        | 0          | 8         | 0.019 | #DIV/0! |
| 5000-  | 3,812      | 3,747      | 499       | 0.131 | 0.133   |
| 1000-  | 42,124     | 33,174     | 3,848     | 0.091 | 0.116   |
| 500-   | 57,323     | 39,434     | 4,606     | 0.080 | 0.117   |
| 300-   | 75,335     | 50,296     | 5,100     | 0.068 | 0.101   |
| 100-   | 233,967    | 157,746    | 19,549    | 0.084 | 0.124   |
| 50-    | 228,035    | 154,195    | 22,818    | 0.100 | 0.148   |
| 30-    | 167,470    | 111,262    | 18,310    | 0.109 | 0.165   |
| 10-    | 375,989    | 235,930    | 45,568    | 0.121 | 0.193   |
| 5-     | 55,080     | 32,480     | 6,223     | 0.113 | 0.192   |
| 合計     | 1,239,564  | 818,264    | 126,529   | 0.102 | 0.155   |
|        |            |            |           |       |         |
|        |            |            |           |       |         |
| 合計     |            |            |           |       |         |
|        | BSWS       |            | 分析対象      | 割合(1) | 割合(2)   |
|        | 全標本        | 潜在分析対象     |           |       |         |
|        | (A)        | (B)        |           |       |         |
|        | (C)        | =C/(A)     | =C/(B)    |       |         |
| 15000- | 5587       | 4452       | 514       | 0.092 | 0.115   |
| 5000-  | 65,306     | 58,690     | 7,993     | 0.122 | 0.136   |
| 1000-  | 855,425    | 735,493    | 103,511   | 0.121 | 0.141   |
| 500-   | 1,127,082  | 918,678    | 131,409   | 0.117 | 0.143   |
| 300-   | 1,663,842  | 1,264,787  | 160,612   | 0.097 | 0.127   |
| 100-   | 3,501,658  | 2,635,311  | 309,661   | 0.088 | 0.118   |
| 50-    | 3,566,916  | 2,712,354  | 425,521   | 0.119 | 0.157   |
| 30-    | 2,219,151  | 1,717,355  | 269,134   | 0.121 | 0.157   |
| 10-    | 4,394,561  | 3,217,976  | 602,597   | 0.137 | 0.187   |
| 5-     | 726,282    | 526,486    | 81,555    | 0.112 | 0.155   |
| 合計     | 18,125,810 | 13,791,582 | 2,092,507 | 0.115 | 0.152   |
|        |            |            |           |       |         |
|        |            |            |           |       |         |

付表 4

|      | 女性比率  |        |       |
|------|-------|--------|-------|
|      | BSWS  |        | 分析対象  |
|      | 全標本   | 潜在分析対象 |       |
|      | (A)   | (B)    | (C)   |
| 1993 | 0.371 | 0.317  | 0.320 |
| 1994 | 0.371 | 0.314  | 0.321 |
| 1995 | 0.370 | 0.291  | 0.280 |
| 1996 | 0.346 | 0.287  | 0.288 |
| 1997 | 0.346 | 0.279  | 0.262 |
| 1998 | 0.341 | 0.277  | 0.284 |
| 1999 | 0.340 | 0.272  | 0.278 |
| 2000 | 0.338 | 0.266  | 0.269 |
| 2001 | 0.335 | 0.267  | 0.247 |
| 2002 | 0.343 | 0.265  | 0.268 |
| 2003 | 0.343 | 0.271  | 0.264 |
| 2004 | 0.362 | 0.313  | 0.268 |
| 2005 | 0.407 | 0.310  | 0.287 |
| 2006 | 0.402 | 0.324  | 0.307 |
| 合計   | 0.358 | 0.289  | 0.284 |

|      | 平均学歴 <sup>注)</sup> |        |      |
|------|--------------------|--------|------|
|      | BSWS               |        | 分析対象 |
|      | 全標本                | 潜在分析対象 |      |
|      | (A)                | (B)    | (C)  |
| 1993 | 2.35               | 2.39   | 2.40 |
| 1994 | 2.39               | 2.41   | 2.44 |
| 1995 | 2.41               | 2.39   | 2.48 |
| 1996 | 2.39               | 2.41   | 2.42 |
| 1997 | 2.42               | 2.45   | 2.49 |
| 1998 | 2.45               | 2.48   | 2.47 |
| 1999 | 2.48               | 2.50   | 2.49 |
| 2000 | 2.50               | 2.53   | 2.51 |
| 2001 | 2.53               | 2.56   | 2.59 |
| 2002 | 2.57               | 2.59   | 2.56 |
| 2003 | 2.59               | 2.62   | 2.59 |
| 2004 | 2.62               | 2.66   | 2.65 |
| 2005 | 2.67               | 2.67   | 2.62 |
| 2006 | 2.67               | 2.67   | 2.68 |
| 合計   | 2.49               | 2.51   | 2.51 |

注) 中卒=1、高卒=2、短大卒=3、大卒=4の単純平均値

|      | 平均年齢  |        |       |
|------|-------|--------|-------|
|      | BSWS  |        | 分析対象  |
|      | 全標本   | 潜在分析対象 |       |
|      | (A)   | (B)    | (C)   |
| 1993 | 38.64 | 38.79  | 37.60 |
| 1994 | 38.72 | 39.06  | 37.57 |
| 1995 | 38.99 | 39.58  | 37.58 |
| 1996 | 39.48 | 39.90  | 38.74 |
| 1997 | 39.73 | 39.98  | 38.50 |
| 1998 | 39.81 | 40.10  | 38.98 |
| 1999 | 40.04 | 40.28  | 39.26 |
| 2000 | 40.25 | 40.55  | 39.47 |
| 2001 | 40.47 | 40.52  | 39.25 |
| 2002 | 40.51 | 40.73  | 39.72 |
| 2003 | 40.77 | 40.95  | 39.95 |
| 2004 | 40.95 | 41.32  | 39.92 |
| 2005 | 40.96 | 41.39  | 40.90 |
| 2006 | 40.87 | 41.47  | 40.51 |
| 合計   | 39.98 | 40.26  | 39.06 |

|      | 平均勤続年数 |        |       |
|------|--------|--------|-------|
|      | BSWS   |        | 分析対象  |
|      | 全標本    | 潜在分析対象 |       |
|      | (A)    | (B)    | (C)   |
| 1993 | 10.61  | 12.09  | 11.24 |
| 1994 | 10.81  | 12.34  | 11.46 |
| 1995 | 11.01  | 12.65  | 12.99 |
| 1996 | 11.31  | 12.94  | 11.96 |
| 1997 | 11.46  | 12.95  | 13.33 |
| 1998 | 11.41  | 13.12  | 12.00 |
| 1999 | 11.66  | 13.37  | 12.40 |
| 2000 | 11.81  | 13.66  | 12.69 |
| 2001 | 12.00  | 13.47  | 13.78 |
| 2002 | 11.72  | 13.65  | 12.54 |
| 2003 | 11.87  | 13.55  | 13.02 |
| 2004 | 11.49  | 12.66  | 12.65 |
| 2005 | 10.32  | 12.85  | 12.56 |
| 2006 | 10.47  | 12.85  | 12.40 |
| 合計   | 11.28  | 13.00  | 12.35 |

付表 5

|      | 所定労働時間 |        |        |      | 所定外労働時間 |        |       |
|------|--------|--------|--------|------|---------|--------|-------|
|      | BSWS   |        | 分析対象   |      | BSWS    |        | 分析対象  |
|      | 全標本    | 潜在分析対象 |        |      | 全標本     | 潜在分析対象 |       |
| (A)  | (B)    | (C)    | (A)    | (B)  | (C)     |        |       |
| 1993 | 157.46 | 165.56 | 162.86 | 1993 | 10.60   | 11.05  | 11.50 |
| 1994 | 160.85 | 166.16 | 166.51 | 1994 | 10.00   | 11.70  | 10.96 |
| 1995 | 161.24 | 164.52 | 165.00 | 1995 | 10.56   | 12.53  | 12.13 |
| 1996 | 159.84 | 163.69 | 166.06 | 1996 | 11.37   | 13.14  | 12.50 |
| 1997 | 158.71 | 163.54 | 162.53 | 1997 | 11.85   | 11.88  | 13.64 |
| 1998 | 157.97 | 162.67 | 165.24 | 1998 | 10.68   | 11.78  | 11.80 |
| 1999 | 157.08 | 164.19 | 164.12 | 1999 | 10.63   | 12.82  | 11.72 |
| 2000 | 158.32 | 163.91 | 165.77 | 2000 | 11.51   | 12.48  | 12.80 |
| 2001 | 157.62 | 162.50 | 163.59 | 2001 | 11.15   | 12.42  | 12.89 |
| 2002 | 155.13 | 163.61 | 164.42 | 2002 | 10.89   | 12.86  | 12.13 |
| 2003 | 156.12 | 163.10 | 165.41 | 2003 | 11.21   | 13.76  | 12.91 |
| 2004 | 154.04 | 164.29 | 164.40 | 2004 | 11.83   | 12.64  | 13.31 |
| 2005 | 146.98 | 164.66 | 166.33 | 2005 | 10.06   | 12.81  | 12.30 |
| 2006 | 148.04 | 163.90 | 166.38 | 2006 | 10.29   | 12.89  | 12.72 |
| 合計   | 156.51 | 164.04 | 164.95 | 合計   | 10.90   | 12.45  | 12.25 |

|      | 決まって支給する現金給与 |         |         |      | 賞与等特別支給額 |          |          |
|------|--------------|---------|---------|------|----------|----------|----------|
|      | BSWS         |         | 分析対象    |      | BSWS     |          | 分析対象     |
|      | 全標本          | 潜在分析対象  |         |      | 全標本      | 潜在分析対象   |          |
| (A)  | (B)          | (C)     | (A)     | (B)  | (C)      |          |          |
| 1993 | 2869.14      | 3180.63 | 3050.32 | 1993 | 10761.86 | 12482.58 | 11987.54 |
| 1994 | 2927.94      | 3230.60 | 3134.25 | 1994 | 10796.95 | 12380.26 | 12199.57 |
| 1995 | 2968.30      | 3257.94 | 3317.90 | 1995 | 10674.00 | 12122.60 | 13443.23 |
| 1996 | 3006.98      | 3318.46 | 3191.37 | 1996 | 10533.96 | 12334.43 | 11581.38 |
| 1997 | 3041.55      | 3325.21 | 3413.43 | 1997 | 10606.94 | 12393.52 | 13351.03 |
| 1998 | 3034.91      | 3328.46 | 3232.04 | 1998 | 10591.72 | 11886.36 | 11644.90 |
| 1999 | 3045.32      | 3373.59 | 3259.43 | 1999 | 10270.00 | 11449.51 | 11385.16 |
| 2000 | 3070.62      | 3400.31 | 3304.38 | 2000 | 9813.59  | 11523.75 | 10981.78 |
| 2001 | 3084.46      | 3358.33 | 3476.44 | 2001 | 9787.04  | 11123.55 | 12504.19 |
| 2002 | 3016.58      | 3371.12 | 3246.76 | 2002 | 9323.00  | 10446.97 | 10324.08 |
| 2003 | 3017.67      | 3339.41 | 3270.48 | 2003 | 8764.00  | 9994.09  | 9908.51  |
| 2004 | 2919.54      | 3262.00 | 3275.25 | 2004 | 8071.62  | 9506.61  | 9549.41  |
| 2005 | 2694.53      | 3268.13 | 3187.82 | 2005 | 7098.04  | 9842.87  | 9132.78  |
| 2006 | 2709.93      | 3234.64 | 3208.37 | 2006 | 7340.67  | 9846.73  | 9415.13  |
| 合計   | 2958.89      | 3303.03 | 3236.65 | 合計   | 9647.67  | 11336.96 | 11254.97 |



付表 6

| 被説明変数<br>推定モデル         | 二値変数（基本給変化なし=1、基本給減少=0） |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      | 事業所固定効果 |        |      |
|------------------------|-------------------------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|
|                        | OLS                     |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |
|                        | 係数                      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   |
| 1994 (v.s. 1993)       | 0.0031                  | 0.0051 | 0.55 | 0.0032  | 0.0051 | 0.53 | 0.0021  | 0.0050 | 0.67 | 0.0014  | 0.0049 | 0.78 | 0.0022  | 0.0050 | 0.65 | 0.0036  | 0.0037 | 0.34 |
| 1995                   | -0.0361                 | 0.0065 | 0.00 | -0.0226 | 0.0064 | 0.00 | 0.0085  | 0.0055 | 0.12 | 0.0083  | 0.0054 | 0.12 | 0.0081  | 0.0055 | 0.14 | -0.0015 | 0.0039 | 0.70 |
| 1996                   | 0.0262                  | 0.0065 | 0.00 | 0.0210  | 0.0069 | 0.00 | 0.0047  | 0.0059 | 0.42 | 0.0063  | 0.0059 | 0.28 | 0.0047  | 0.0059 | 0.42 | -0.0085 | 0.0035 | 0.02 |
| 1997                   | 0.0197                  | 0.0084 | 0.02 | 0.0277  | 0.0083 | 0.00 | 0.0436  | 0.0073 | 0.00 | 0.0460  | 0.0073 | 0.00 | 0.0437  | 0.0073 | 0.00 | 0.0188  | 0.0037 | 0.00 |
| 1998                   | 0.0867                  | 0.0068 | 0.00 | 0.0817  | 0.0071 | 0.00 | 0.0557  | 0.0065 | 0.00 | 0.0568  | 0.0065 | 0.00 | 0.0565  | 0.0065 | 0.00 | 0.0293  | 0.0034 | 0.00 |
| 1999                   | 0.1088                  | 0.0069 | 0.00 | 0.1043  | 0.0072 | 0.00 | 0.0742  | 0.0063 | 0.00 | 0.0752  | 0.0063 | 0.00 | 0.0742  | 0.0063 | 0.00 | 0.0425  | 0.0034 | 0.00 |
| 2000                   | 0.1235                  | 0.0075 | 0.00 | 0.1188  | 0.0077 | 0.00 | 0.0898  | 0.0066 | 0.00 | 0.0900  | 0.0065 | 0.00 | 0.0899  | 0.0066 | 0.00 | 0.0539  | 0.0034 | 0.00 |
| 2001                   | 0.0822                  | 0.0083 | 0.00 | 0.0903  | 0.0081 | 0.00 | 0.0926  | 0.0069 | 0.00 | 0.0947  | 0.0069 | 0.00 | 0.0936  | 0.0069 | 0.00 | 0.0659  | 0.0035 | 0.00 |
| 2002                   | 0.1525                  | 0.0076 | 0.00 | 0.1468  | 0.0078 | 0.00 | 0.1109  | 0.0068 | 0.00 | 0.1106  | 0.0067 | 0.00 | 0.1109  | 0.0068 | 0.00 | 0.0808  | 0.0034 | 0.00 |
| 2003                   | 0.1423                  | 0.0091 | 0.00 | 0.1377  | 0.0094 | 0.00 | 0.1103  | 0.0088 | 0.00 | 0.1117  | 0.0089 | 0.00 | 0.1102  | 0.0088 | 0.00 | 0.0837  | 0.0037 | 0.00 |
| 2004                   | 0.1458                  | 0.0089 | 0.00 | 0.1389  | 0.0084 | 0.00 | 0.1102  | 0.0071 | 0.00 | 0.1135  | 0.0070 | 0.00 | 0.1109  | 0.0071 | 0.00 | 0.0732  | 0.0042 | 0.00 |
| 2005                   | 0.1483                  | 0.0086 | 0.00 | 0.1309  | 0.0082 | 0.00 | 0.0911  | 0.0071 | 0.00 | 0.0939  | 0.0071 | 0.00 | 0.0911  | 0.0071 | 0.00 | 0.0757  | 0.0042 | 0.00 |
| 2006                   | 0.1572                  | 0.0085 | 0.00 | 0.1413  | 0.0081 | 0.00 | 0.1039  | 0.0072 | 0.00 | 0.1081  | 0.0071 | 0.00 | 0.1036  | 0.0072 | 0.00 | 0.0939  | 0.0040 | 0.00 |
| 女性 (v.s. 男性)           |                         |        |      | 0.0296  | 0.0058 | 0.00 | 0.0264  | 0.0044 | 0.00 | 0.0232  | 0.0046 | 0.00 | 0.0268  | 0.0044 | 0.00 | 0.0257  | 0.0012 | 0.00 |
| 年齢                     |                         |        |      | -0.0017 | 0.0007 | 0.01 | -0.0060 | 0.0005 | 0.00 | -0.0061 | 0.0005 | 0.00 | -0.0059 | 0.0005 | 0.00 | -0.0062 | 0.0003 | 0.00 |
| 年齢二乗/100               |                         |        |      | 0.0102  | 0.0007 | 0.00 | 0.0121  | 0.0007 | 0.00 | 0.0120  | 0.0007 | 0.00 | 0.0120  | 0.0007 | 0.00 | 0.0110  | 0.0004 | 0.00 |
| 勤続年数                   |                         |        |      | -0.0059 | 0.0004 | 0.00 | -0.0016 | 0.0003 | 0.00 | -0.0015 | 0.0003 | 0.00 | -0.0017 | 0.0003 | 0.00 | -0.0012 | 0.0002 | 0.00 |
| 勤続年数二乗/100             |                         |        |      | 0.0037  | 0.0008 | 0.00 | 0.0025  | 0.0007 | 0.00 | 0.0029  | 0.0007 | 0.00 | 0.0026  | 0.0007 | 0.00 | 0.0036  | 0.0004 | 0.00 |
| 高校卒 (v.s. 中学卒)         |                         |        |      | 0.0307  | 0.0036 | 0.00 | 0.0592  | 0.0033 | 0.00 | 0.0640  | 0.0032 | 0.00 | 0.0595  | 0.0032 | 0.00 | 0.0503  | 0.0016 | 0.00 |
| 短大・専門学校卒               |                         |        |      | 0.0435  | 0.0068 | 0.00 | 0.0824  | 0.0053 | 0.00 | 0.0935  | 0.0050 | 0.00 | 0.0825  | 0.0054 | 0.00 | 0.0791  | 0.0023 | 0.00 |
| 大学・大学院卒                |                         |        |      | 0.0156  | 0.0053 | 0.00 | 0.0869  | 0.0052 | 0.00 | 0.0994  | 0.0047 | 0.00 | 0.0874  | 0.0052 | 0.00 | 0.0835  | 0.0020 | 0.00 |
| 賃金プレミアム                |                         |        |      |         |        |      |         |        |      | -0.0887 | 0.0086 | 0.00 |         |        |      |         |        |      |
| 常用労働者変化率の絶対値           |                         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      | -0.0715 | 0.0056 | 0.00 |         |        |      |
| E (v.s. D)             |                         |        |      |         |        |      | 0.0250  | 0.0228 | 0.27 | 0.0212  | 0.0226 | 0.35 | 0.0267  | 0.0228 | 0.24 |         |        |      |
| F                      |                         |        |      |         |        |      | 0.0011  | 0.0221 | 0.96 | -0.0118 | 0.0219 | 0.59 | 0.0015  | 0.0220 | 0.95 |         |        |      |
| G                      |                         |        |      |         |        |      | -0.0513 | 0.0239 | 0.03 | -0.0377 | 0.0238 | 0.11 | -0.0524 | 0.0239 | 0.03 |         |        |      |
| H                      |                         |        |      |         |        |      | -0.0486 | 0.0235 | 0.04 | -0.0588 | 0.0236 | 0.01 | -0.0477 | 0.0234 | 0.04 |         |        |      |
| I                      |                         |        |      |         |        |      | 0.0161  | 0.0233 | 0.49 | 0.0094  | 0.0231 | 0.68 | 0.0192  | 0.0232 | 0.41 |         |        |      |
| J                      |                         |        |      |         |        |      | 0.0062  | 0.0249 | 0.80 | 0.0161  | 0.0247 | 0.52 | 0.0076  | 0.0248 | 0.76 |         |        |      |
| K                      |                         |        |      |         |        |      | 0.0298  | 0.0278 | 0.28 | 0.0306  | 0.0275 | 0.27 | 0.0316  | 0.0276 | 0.25 |         |        |      |
| L                      |                         |        |      |         |        |      | -0.0135 | 0.0224 | 0.55 | -0.0153 | 0.0221 | 0.49 | -0.0124 | 0.0224 | 0.58 |         |        |      |
| 事業所10～30人 (v.s. 10人未満) |                         |        |      |         |        |      | -0.0208 | 0.0105 | 0.05 | -0.0192 | 0.0105 | 0.07 | -0.0193 | 0.0104 | 0.06 |         |        |      |
| 30～50人                 |                         |        |      |         |        |      | -0.0359 | 0.0104 | 0.00 | -0.0300 | 0.0104 | 0.00 | -0.0357 | 0.0104 | 0.00 |         |        |      |
| 50～100人                |                         |        |      |         |        |      | -0.0701 | 0.0099 | 0.00 | -0.0652 | 0.0098 | 0.00 | -0.0694 | 0.0099 | 0.00 |         |        |      |
| 100人以上                 |                         |        |      |         |        |      | -0.0899 | 0.0108 | 0.00 | -0.0780 | 0.0107 | 0.00 | -0.0909 | 0.0107 | 0.00 |         |        |      |
| 企業30～100人 (v.s. 30人未満) |                         |        |      |         |        |      | -0.0869 | 0.0096 | 0.00 | -0.0854 | 0.0095 | 0.00 | -0.0875 | 0.0095 | 0.00 |         |        |      |
| 100～299人               |                         |        |      |         |        |      | -0.1524 | 0.0100 | 0.00 | -0.1445 | 0.0100 | 0.00 | -0.1527 | 0.0100 | 0.00 |         |        |      |
| 300～500人               |                         |        |      |         |        |      | -0.1863 | 0.0121 | 0.00 | -0.1785 | 0.0118 | 0.00 | -0.1865 | 0.0121 | 0.00 |         |        |      |
| 500人以上                 |                         |        |      |         |        |      | -0.2100 | 0.0113 | 0.00 | -0.1924 | 0.0112 | 0.00 | -0.2101 | 0.0112 | 0.00 |         |        |      |
| 定数項                    | 0.1259                  | 0.0059 | 0.00 | 0.0410  | 0.0134 | 0.00 | 0.3243  | 0.0259 | 0.00 | 0.3074  | 0.0260 | 0.00 | 0.3295  | 0.0258 | 0.00 | 0.1683  | 0.0064 | 0.00 |
| 都道府県ダミー                |                         | NO     |      |         | NO     |      |         | YES    |      |         | YES    |      |         | YES    |      |         | NO     |      |
| サンプルサイズ                |                         | 617871 |      |         | 617871 |      |         | 617871 |      |         | 617871 |      |         | 617871 |      |         | 617871 |      |
| R-Sq                   |                         | 0.020  |      |         | 0.053  |      |         | 0.117  |      |         | 0.120  |      |         | 0.118  |      |         |        |      |

| 被説明変数<br>推定モデル         | 二値変数 (時間当たり基本給変化なし=1、基本給減少=0) |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      | 事業所固定効果 |        |      |
|------------------------|-------------------------------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|
|                        | OLS                           |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |
|                        | 係数                            | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   |
| 1994 (v.s. 1993)       | 0.0149                        | 0.0017 | 0.00 | 0.0138  | 0.0017 | 0.00 | 0.0137  | 0.0017 | 0.00 | 0.0132  | 0.0017 | 0.00 | 0.0138  | 0.0017 | 0.00 | 0.0072  | 0.0016 | 0.00 |
| 1995                   | 0.0015                        | 0.0022 | 0.48 | 0.0037  | 0.0020 | 0.06 | 0.0088  | 0.0021 | 0.00 | 0.0078  | 0.0021 | 0.00 | 0.0088  | 0.0021 | 0.00 | 0.0011  | 0.0017 | 0.51 |
| 1996                   | 0.0115                        | 0.0018 | 0.00 | 0.0097  | 0.0017 | 0.00 | 0.0065  | 0.0018 | 0.00 | 0.0092  | 0.0019 | 0.00 | 0.0065  | 0.0018 | 0.00 | 0.0012  | 0.0014 | 0.41 |
| 1997                   | 0.0143                        | 0.0033 | 0.00 | 0.0162  | 0.0032 | 0.00 | 0.0191  | 0.0033 | 0.00 | 0.0211  | 0.0033 | 0.00 | 0.0192  | 0.0033 | 0.00 | 0.0068  | 0.0016 | 0.00 |
| 1998                   | 0.0486                        | 0.0027 | 0.00 | 0.0442  | 0.0025 | 0.00 | 0.0375  | 0.0026 | 0.00 | 0.0380  | 0.0026 | 0.00 | 0.0378  | 0.0026 | 0.00 | 0.0177  | 0.0015 | 0.00 |
| 1999                   | 0.0409                        | 0.0023 | 0.00 | 0.0378  | 0.0022 | 0.00 | 0.0303  | 0.0022 | 0.00 | 0.0315  | 0.0023 | 0.00 | 0.0304  | 0.0022 | 0.00 | 0.0172  | 0.0014 | 0.00 |
| 2000                   | 0.0491                        | 0.0029 | 0.00 | 0.0450  | 0.0027 | 0.00 | 0.0353  | 0.0026 | 0.00 | 0.0349  | 0.0026 | 0.00 | 0.0355  | 0.0026 | 0.00 | 0.0138  | 0.0015 | 0.00 |
| 2001                   | 0.0551                        | 0.0042 | 0.00 | 0.0559  | 0.0040 | 0.00 | 0.0552  | 0.0039 | 0.00 | 0.0557  | 0.0039 | 0.00 | 0.0556  | 0.0039 | 0.00 | 0.0374  | 0.0016 | 0.00 |
| 2002                   | 0.0650                        | 0.0030 | 0.00 | 0.0616  | 0.0028 | 0.00 | 0.0517  | 0.0027 | 0.00 | 0.0513  | 0.0027 | 0.00 | 0.0518  | 0.0027 | 0.00 | 0.0312  | 0.0015 | 0.00 |
| 2003                   | 0.0448                        | 0.0031 | 0.00 | 0.0425  | 0.0030 | 0.00 | 0.0354  | 0.0030 | 0.00 | 0.0363  | 0.0031 | 0.00 | 0.0354  | 0.0030 | 0.00 | 0.0230  | 0.0017 | 0.00 |
| 2004                   | 0.0727                        | 0.0039 | 0.00 | 0.0695  | 0.0035 | 0.00 | 0.0616  | 0.0034 | 0.00 | 0.0641  | 0.0034 | 0.00 | 0.0620  | 0.0034 | 0.00 | 0.0352  | 0.0019 | 0.00 |
| 2005                   | 0.0816                        | 0.0043 | 0.00 | 0.0739  | 0.0039 | 0.00 | 0.0624  | 0.0038 | 0.00 | 0.0641  | 0.0037 | 0.00 | 0.0625  | 0.0038 | 0.00 | 0.0407  | 0.0019 | 0.00 |
| 2006                   | 0.0732                        | 0.0041 | 0.00 | 0.0665  | 0.0037 | 0.00 | 0.0552  | 0.0035 | 0.00 | 0.0572  | 0.0037 | 0.00 | 0.0552  | 0.0035 | 0.00 | 0.0354  | 0.0019 | 0.00 |
| 女性 (v.s. 男性)           |                               |        |      | 0.0013  | 0.0015 | 0.41 | 0.0020  | 0.0013 | 0.12 | 0.0009  | 0.0013 | 0.52 | 0.0021  | 0.0013 | 0.10 | 0.0022  | 0.0006 | 0.00 |
| 年齢                     |                               |        |      | -0.0025 | 0.0003 | 0.00 | -0.0039 | 0.0003 | 0.00 | -0.0039 | 0.0003 | 0.00 | -0.0039 | 0.0003 | 0.00 | -0.0030 | 0.0002 | 0.00 |
| 年齢二乗/100               |                               |        |      | 0.0068  | 0.0004 | 0.00 | 0.0075  | 0.0004 | 0.00 | 0.0072  | 0.0004 | 0.00 | 0.0075  | 0.0004 | 0.00 | 0.0052  | 0.0002 | 0.00 |
| 勤続年数                   |                               |        |      | -0.0029 | 0.0002 | 0.00 | -0.0016 | 0.0002 | 0.00 | -0.0014 | 0.0002 | 0.00 | -0.0016 | 0.0002 | 0.00 | -0.0008 | 0.0001 | 0.00 |
| 勤続年数二乗/100             |                               |        |      | 0.0013  | 0.0004 | 0.00 | 0.0007  | 0.0004 | 0.08 | 0.0010  | 0.0004 | 0.01 | 0.0008  | 0.0004 | 0.06 | 0.0011  | 0.0002 | 0.00 |
| 高校卒 (v.s. 中学卒)         |                               |        |      | -0.0041 | 0.0018 | 0.03 | 0.0035  | 0.0016 | 0.03 | 0.0081  | 0.0016 | 0.00 | 0.0035  | 0.0016 | 0.03 | 0.0097  | 0.0008 | 0.00 |
| 短大・専門学校卒               |                               |        |      | -0.0111 | 0.0024 | 0.00 | -0.0017 | 0.0024 | 0.48 | 0.0085  | 0.0023 | 0.00 | -0.0017 | 0.0024 | 0.48 | 0.0151  | 0.0011 | 0.00 |
| 大学・大学院卒                |                               |        |      | -0.0186 | 0.0023 | 0.00 | -0.0007 | 0.0022 | 0.75 | 0.0112  | 0.0021 | 0.00 | -0.0006 | 0.0022 | 0.79 | 0.0164  | 0.0010 | 0.00 |
| 賃金プレミアム                |                               |        |      |         |        |      |         |        |      | -0.0800 | 0.0042 | 0.00 |         |        |      |         |        |      |
| 常用労働者変化率の絶対値           |                               |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      | -0.0214 | 0.0030 | 0.00 |         |        |      |
| E (v.s. D)             |                               |        |      |         |        |      | 0.0153  | 0.0114 | 0.18 | 0.0114  | 0.0110 | 0.30 | 0.0158  | 0.0114 | 0.17 |         |        |      |
| F                      |                               |        |      |         |        |      | -0.0141 | 0.0103 | 0.17 | -0.0248 | 0.0100 | 0.01 | -0.0141 | 0.0103 | 0.17 |         |        |      |
| G                      |                               |        |      |         |        |      | -0.0342 | 0.0110 | 0.00 | -0.0224 | 0.0108 | 0.04 | -0.0347 | 0.0110 | 0.00 |         |        |      |
| H                      |                               |        |      |         |        |      | -0.0213 | 0.0106 | 0.04 | -0.0288 | 0.0104 | 0.01 | -0.0210 | 0.0106 | 0.05 |         |        |      |
| I                      |                               |        |      |         |        |      | 0.0124  | 0.0108 | 0.25 | 0.0063  | 0.0105 | 0.55 | 0.0133  | 0.0108 | 0.22 |         |        |      |
| J                      |                               |        |      |         |        |      | -0.0093 | 0.0107 | 0.39 | -0.0007 | 0.0105 | 0.95 | -0.0091 | 0.0108 | 0.40 |         |        |      |
| K                      |                               |        |      |         |        |      | -0.0164 | 0.0114 | 0.15 | -0.0156 | 0.0113 | 0.17 | -0.0160 | 0.0114 | 0.16 |         |        |      |
| L                      |                               |        |      |         |        |      | -0.0167 | 0.0106 | 0.11 | -0.0171 | 0.0102 | 0.09 | -0.0165 | 0.0106 | 0.12 |         |        |      |
| 事業所10~30人 (v.s. 10人未満) |                               |        |      |         |        |      | 0.0033  | 0.0032 | 0.30 | 0.0044  | 0.0032 | 0.16 | 0.0037  | 0.0031 | 0.25 |         |        |      |
| 30~50人                 |                               |        |      |         |        |      | -0.0041 | 0.0030 | 0.17 | 0.0009  | 0.0030 | 0.76 | -0.0041 | 0.0030 | 0.17 |         |        |      |
| 50~100人                |                               |        |      |         |        |      | -0.0037 | 0.0031 | 0.24 | -0.0001 | 0.0031 | 0.96 | -0.0035 | 0.0032 | 0.27 |         |        |      |
| 100人以上                 |                               |        |      |         |        |      | -0.0043 | 0.0035 | 0.22 | 0.0047  | 0.0034 | 0.17 | -0.0045 | 0.0035 | 0.20 |         |        |      |
| 企業30~100人 (v.s. 30人未満) |                               |        |      |         |        |      | -0.0421 | 0.0035 | 0.00 | -0.0402 | 0.0035 | 0.00 | -0.0423 | 0.0035 | 0.00 |         |        |      |
| 100~299人               |                               |        |      |         |        |      | -0.0649 | 0.0035 | 0.00 | -0.0578 | 0.0035 | 0.00 | -0.0650 | 0.0035 | 0.00 |         |        |      |
| 300~500人               |                               |        |      |         |        |      | -0.0722 | 0.0046 | 0.00 | -0.0649 | 0.0045 | 0.00 | -0.0723 | 0.0046 | 0.00 |         |        |      |
| 500人以上                 |                               |        |      |         |        |      | -0.0750 | 0.0037 | 0.00 | -0.0594 | 0.0037 | 0.00 | -0.0750 | 0.0037 | 0.00 |         |        |      |
| 定数項                    | 0.0171                        | 0.0013 | 0.00 | 0.0434  | 0.0056 | 0.00 | 0.1444  | 0.0119 | 0.00 | 0.1288  | 0.0116 | 0.00 | 0.1457  | 0.0119 | 0.00 | 0.0638  | 0.0031 | 0.00 |
| 都道府県ダミー                |                               | NO     |      |         | NO     |      |         | YES    |      |         | YES    |      |         | YES    |      |         | NO     |      |
| サンプルサイズ                |                               | 823887 |      |         | 823887 |      |         | 823887 |      |         | 823887 |      |         | 823887 |      |         | 823887 |      |
| R-Sq                   |                               | 0.012  |      |         | 0.034  |      |         | 0.055  |      |         | 0.062  |      |         | 0.055  |      |         |        |      |

| 被説明変数<br>推定モデル         | 二値変数 (時間当たり月給変化なし=1、基本給減少=0) |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |
|------------------------|------------------------------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|
|                        | OLS                          |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      | 事業所固定効果 |        |      |         |        |      |
|                        | 係数                           | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   |
| 1994 (v.s. 1993)       | 0.0103                       | 0.0015 | 0.00 | 0.0096  | 0.0015 | 0.00 | 0.0093  | 0.0015 | 0.00 | 0.0093  | 0.0015 | 0.00 | 0.0093  | 0.0015 | 0.00 | 0.0046  | 0.0013 | 0.00 |
| 1995                   | -0.0004                      | 0.0019 | 0.85 | 0.0012  | 0.0018 | 0.50 | 0.0050  | 0.0019 | 0.01 | 0.0050  | 0.0019 | 0.01 | 0.0050  | 0.0019 | 0.01 | -0.0019 | 0.0014 | 0.17 |
| 1996                   | 0.0079                       | 0.0015 | 0.00 | 0.0060  | 0.0015 | 0.00 | 0.0038  | 0.0016 | 0.02 | 0.0038  | 0.0016 | 0.02 | 0.0038  | 0.0016 | 0.02 | 0.0000  | 0.0012 | 0.98 |
| 1997                   | 0.0061                       | 0.0024 | 0.01 | 0.0067  | 0.0024 | 0.01 | 0.0090  | 0.0025 | 0.00 | 0.0090  | 0.0025 | 0.00 | 0.0091  | 0.0025 | 0.00 | 0.0005  | 0.0013 | 0.69 |
| 1998                   | 0.0329                       | 0.0023 | 0.00 | 0.0292  | 0.0021 | 0.00 | 0.0245  | 0.0022 | 0.00 | 0.0244  | 0.0022 | 0.00 | 0.0247  | 0.0022 | 0.00 | 0.0098  | 0.0012 | 0.00 |
| 1999                   | 0.0255                       | 0.0018 | 0.00 | 0.0225  | 0.0018 | 0.00 | 0.0171  | 0.0018 | 0.00 | 0.0170  | 0.0018 | 0.00 | 0.0172  | 0.0018 | 0.00 | 0.0081  | 0.0012 | 0.00 |
| 2000                   | 0.0330                       | 0.0024 | 0.00 | 0.0292  | 0.0022 | 0.00 | 0.0221  | 0.0022 | 0.00 | 0.0221  | 0.0022 | 0.00 | 0.0222  | 0.0022 | 0.00 | 0.0060  | 0.0012 | 0.00 |
| 2001                   | 0.0316                       | 0.0034 | 0.00 | 0.0310  | 0.0033 | 0.00 | 0.0310  | 0.0032 | 0.00 | 0.0307  | 0.0032 | 0.00 | 0.0313  | 0.0032 | 0.00 | 0.0180  | 0.0013 | 0.00 |
| 2002                   | 0.0407                       | 0.0024 | 0.00 | 0.0366  | 0.0022 | 0.00 | 0.0292  | 0.0022 | 0.00 | 0.0292  | 0.0022 | 0.00 | 0.0293  | 0.0022 | 0.00 | 0.0159  | 0.0012 | 0.00 |
| 2003                   | 0.0275                       | 0.0026 | 0.00 | 0.0239  | 0.0025 | 0.00 | 0.0188  | 0.0026 | 0.00 | 0.0187  | 0.0026 | 0.00 | 0.0188  | 0.0026 | 0.00 | 0.0088  | 0.0014 | 0.00 |
| 2004                   | 0.0502                       | 0.0033 | 0.00 | 0.0459  | 0.0031 | 0.00 | 0.0401  | 0.0030 | 0.00 | 0.0403  | 0.0030 | 0.00 | 0.0404  | 0.0031 | 0.00 | 0.0202  | 0.0016 | 0.00 |
| 2005                   | 0.0575                       | 0.0037 | 0.00 | 0.0496  | 0.0035 | 0.00 | 0.0407  | 0.0034 | 0.00 | 0.0407  | 0.0034 | 0.00 | 0.0408  | 0.0034 | 0.00 | 0.0217  | 0.0016 | 0.00 |
| 2006                   | 0.0528                       | 0.0035 | 0.00 | 0.0456  | 0.0032 | 0.00 | 0.0369  | 0.0031 | 0.00 | 0.0370  | 0.0031 | 0.00 | 0.0369  | 0.0031 | 0.00 | 0.0180  | 0.0015 | 0.00 |
| 女性 (v.s. 男性)           |                              |        |      | 0.0033  | 0.0012 | 0.01 | 0.0036  | 0.0012 | 0.00 | 0.0036  | 0.0012 | 0.00 | 0.0037  | 0.0012 | 0.00 | 0.0023  | 0.0005 | 0.00 |
| 年齢                     |                              |        |      | -0.0028 | 0.0003 | 0.00 | -0.0038 | 0.0003 | 0.00 | -0.0038 | 0.0003 | 0.00 | -0.0037 | 0.0003 | 0.00 | -0.0029 | 0.0001 | 0.00 |
| 年齢二乗/100               |                              |        |      | 0.0065  | 0.0004 | 0.00 | 0.0069  | 0.0004 | 0.00 | 0.0069  | 0.0004 | 0.00 | 0.0069  | 0.0004 | 0.00 | 0.0049  | 0.0002 | 0.00 |
| 勤続年数                   |                              |        |      | -0.0018 | 0.0001 | 0.00 | -0.0008 | 0.0001 | 0.00 | -0.0008 | 0.0001 | 0.00 | -0.0008 | 0.0001 | 0.00 | -0.0001 | 0.0001 | 0.39 |
| 勤続年数二乗/100             |                              |        |      | 0.0007  | 0.0004 | 0.07 | 0.0002  | 0.0004 | 0.60 | 0.0002  | 0.0004 | 0.58 | 0.0002  | 0.0004 | 0.52 | 0.0002  | 0.0002 | 0.38 |
| 高校卒 (v.s. 中学卒)         |                              |        |      | 0.0096  | 0.0014 | 0.00 | 0.0146  | 0.0014 | 0.00 | 0.0146  | 0.0014 | 0.00 | 0.0146  | 0.0014 | 0.00 | 0.0141  | 0.0007 | 0.00 |
| 短大・専門学校卒               |                              |        |      | 0.0084  | 0.0019 | 0.00 | 0.0130  | 0.0021 | 0.00 | 0.0130  | 0.0021 | 0.00 | 0.0130  | 0.0021 | 0.00 | 0.0193  | 0.0009 | 0.00 |
| 大学・大学院卒                |                              |        |      | 0.0076  | 0.0018 | 0.00 | 0.0190  | 0.0019 | 0.00 | 0.0191  | 0.0019 | 0.00 | 0.0191  | 0.0019 | 0.00 | 0.0253  | 0.0008 | 0.00 |
| 賃金プレミアム                |                              |        |      |         |        |      |         |        |      | -0.0095 | 0.0019 | 0.00 |         |        |      |         |        |      |
| 常用労働者変化率の絶対値           |                              |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      | -0.0157 | 0.0026 | 0.00 |         |        |      |
| E (v.s. D)             |                              |        |      |         |        |      | 0.0124  | 0.0097 | 0.20 | 0.0125  | 0.0097 | 0.20 | 0.0128  | 0.0097 | 0.19 |         |        |      |
| F                      |                              |        |      |         |        |      | -0.0105 | 0.0089 | 0.24 | -0.0104 | 0.0089 | 0.24 | -0.0105 | 0.0089 | 0.24 |         |        |      |
| G                      |                              |        |      |         |        |      | -0.0190 | 0.0094 | 0.04 | -0.0187 | 0.0094 | 0.05 | -0.0193 | 0.0094 | 0.04 |         |        |      |
| H                      |                              |        |      |         |        |      | -0.0105 | 0.0090 | 0.24 | -0.0104 | 0.0091 | 0.25 | -0.0103 | 0.0091 | 0.26 |         |        |      |
| I                      |                              |        |      |         |        |      | 0.0217  | 0.0094 | 0.02 | 0.0217  | 0.0094 | 0.02 | 0.0223  | 0.0095 | 0.02 |         |        |      |
| J                      |                              |        |      |         |        |      | -0.0035 | 0.0093 | 0.70 | -0.0036 | 0.0093 | 0.70 | -0.0034 | 0.0093 | 0.72 |         |        |      |
| K                      |                              |        |      |         |        |      | -0.0108 | 0.0097 | 0.27 | -0.0107 | 0.0097 | 0.27 | -0.0105 | 0.0097 | 0.28 |         |        |      |
| L                      |                              |        |      |         |        |      | -0.0061 | 0.0091 | 0.51 | -0.0058 | 0.0092 | 0.52 | -0.0059 | 0.0091 | 0.52 |         |        |      |
| 10~30人 (v.s. 10人未満)    |                              |        |      |         |        |      | 0.0040  | 0.0025 | 0.10 | 0.0038  | 0.0025 | 0.13 | 0.0042  | 0.0025 | 0.09 |         |        |      |
| 30~50人                 |                              |        |      |         |        |      | -0.0025 | 0.0023 | 0.29 | -0.0028 | 0.0023 | 0.24 | -0.0025 | 0.0023 | 0.28 |         |        |      |
| 50~100人                |                              |        |      |         |        |      | 0.0015  | 0.0025 | 0.54 | 0.0012  | 0.0025 | 0.65 | 0.0016  | 0.0025 | 0.53 |         |        |      |
| 100人以上                 |                              |        |      |         |        |      | 0.0030  | 0.0029 | 0.29 | 0.0026  | 0.0029 | 0.37 | 0.0028  | 0.0029 | 0.33 |         |        |      |
| 企業30~100人 (v.s. 30人未満) |                              |        |      |         |        |      | -0.0361 | 0.0029 | 0.00 | -0.0360 | 0.0029 | 0.00 | -0.0362 | 0.0029 | 0.00 |         |        |      |
| 100~299人               |                              |        |      |         |        |      | -0.0533 | 0.0029 | 0.00 | -0.0532 | 0.0029 | 0.00 | -0.0534 | 0.0029 | 0.00 |         |        |      |
| 300~500人               |                              |        |      |         |        |      | -0.0598 | 0.0037 | 0.00 | -0.0597 | 0.0037 | 0.00 | -0.0599 | 0.0037 | 0.00 |         |        |      |
| 500人以上                 |                              |        |      |         |        |      | -0.0622 | 0.0030 | 0.00 | -0.0621 | 0.0030 | 0.00 | -0.0622 | 0.0030 | 0.00 |         |        |      |
| 定数項                    | 0.0127                       | 0.0010 | 0.00 | 0.0265  | 0.0048 | 0.00 | 0.0997  | 0.0102 | 0.00 | 0.0996  | 0.0102 | 0.00 | 0.1006  | 0.0102 | 0.00 | 0.0453  | 0.0026 | 0.00 |
| 都道府県ダミー                |                              | NO     |      |         | NO     |      |         | YES    |      |         | YES    |      |         | YES    |      |         | NO     |      |
| サンプルサイズ                |                              | 817219 |      |         | 817219 |      |         | 817219 |      |         | 817219 |      |         | 817219 |      |         | 817219 |      |
| R-Sq                   |                              | 0.008  |      |         | 0.027  |      |         | 0.047  |      |         | 0.047  |      |         | 0.047  |      |         |        |      |

| 被説明変数<br>推定モデル         | 二値変数 (時間賃金変化なし=1、基本給減少=0) |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |
|------------------------|---------------------------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|---------|--------|------|
|                        | OLS                       |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      | 事業所固定効果 |        |      |
|                        | 係数                        | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   | 係数      | 標準誤差   | p値   |
| 1994 (v.s. 1993)       | 0.0038                    | 0.0010 | 0.00 | 0.0035  | 0.0010 | 0.00 | 0.0033  | 0.0010 | 0.00 | 0.0031  | 0.0010 | 0.00 | 0.0034  | 0.0010 | 0.00 | 0.0015  | 0.0007 | 0.05 |
| 1995                   | -0.0003                   | 0.0009 | 0.78 | 0.0007  | 0.0009 | 0.44 | 0.0020  | 0.0010 | 0.04 | 0.0016  | 0.0010 | 0.10 | 0.0020  | 0.0010 | 0.04 | 0.0001  | 0.0008 | 0.89 |
| 1996                   | 0.0041                    | 0.0011 | 0.00 | 0.0035  | 0.0011 | 0.00 | 0.0029  | 0.0011 | 0.01 | 0.0041  | 0.0012 | 0.00 | 0.0029  | 0.0011 | 0.01 | 0.0006  | 0.0007 | 0.35 |
| 1997                   | 0.0024                    | 0.0016 | 0.14 | 0.0031  | 0.0016 | 0.05 | 0.0036  | 0.0016 | 0.03 | 0.0045  | 0.0017 | 0.01 | 0.0037  | 0.0016 | 0.03 | -0.0002 | 0.0007 | 0.75 |
| 1998                   | 0.0098                    | 0.0014 | 0.00 | 0.0085  | 0.0014 | 0.00 | 0.0070  | 0.0014 | 0.00 | 0.0072  | 0.0015 | 0.00 | 0.0072  | 0.0015 | 0.00 | 0.0008  | 0.0007 | 0.26 |
| 1999                   | 0.0069                    | 0.0010 | 0.00 | 0.0060  | 0.0010 | 0.00 | 0.0044  | 0.0011 | 0.00 | 0.0049  | 0.0011 | 0.00 | 0.0045  | 0.0011 | 0.00 | 0.0014  | 0.0007 | 0.04 |
| 2000                   | 0.0159                    | 0.0018 | 0.00 | 0.0146  | 0.0018 | 0.00 | 0.0121  | 0.0018 | 0.00 | 0.0120  | 0.0018 | 0.00 | 0.0122  | 0.0018 | 0.00 | 0.0025  | 0.0007 | 0.00 |
| 2001                   | 0.0140                    | 0.0027 | 0.00 | 0.0144  | 0.0027 | 0.00 | 0.0142  | 0.0026 | 0.00 | 0.0144  | 0.0026 | 0.00 | 0.0144  | 0.0026 | 0.00 | 0.0076  | 0.0007 | 0.00 |
| 2002                   | 0.0139                    | 0.0015 | 0.00 | 0.0129  | 0.0014 | 0.00 | 0.0105  | 0.0014 | 0.00 | 0.0104  | 0.0014 | 0.00 | 0.0106  | 0.0014 | 0.00 | 0.0047  | 0.0007 | 0.00 |
| 2003                   | 0.0136                    | 0.0019 | 0.00 | 0.0126  | 0.0019 | 0.00 | 0.0111  | 0.0019 | 0.00 | 0.0116  | 0.0019 | 0.00 | 0.0112  | 0.0019 | 0.00 | 0.0034  | 0.0008 | 0.00 |
| 2004                   | 0.0237                    | 0.0026 | 0.00 | 0.0223  | 0.0025 | 0.00 | 0.0203  | 0.0025 | 0.00 | 0.0214  | 0.0025 | 0.00 | 0.0205  | 0.0025 | 0.00 | 0.0090  | 0.0009 | 0.00 |
| 2005                   | 0.0287                    | 0.0028 | 0.00 | 0.0257  | 0.0027 | 0.00 | 0.0227  | 0.0028 | 0.00 | 0.0234  | 0.0027 | 0.00 | 0.0228  | 0.0028 | 0.00 | 0.0079  | 0.0009 | 0.00 |
| 2006                   | 0.0301                    | 0.0026 | 0.00 | 0.0273  | 0.0025 | 0.00 | 0.0242  | 0.0025 | 0.00 | 0.0252  | 0.0025 | 0.00 | 0.0242  | 0.0025 | 0.00 | 0.0098  | 0.0009 | 0.00 |
| 女性 (v.s. 男性)           |                           |        |      | 0.0011  | 0.0007 | 0.13 | 0.0012  | 0.0007 | 0.09 | 0.0007  | 0.0007 | 0.35 | 0.0013  | 0.0007 | 0.07 | 0.0003  | 0.0003 | 0.22 |
| 年齢                     |                           |        |      | -0.0018 | 0.0002 | 0.00 | -0.0021 | 0.0002 | 0.00 | -0.0021 | 0.0002 | 0.00 | -0.0021 | 0.0002 | 0.00 | -0.0013 | 0.0001 | 0.00 |
| 年齢二乗/100               |                           |        |      | 0.0034  | 0.0003 | 0.00 | 0.0035  | 0.0003 | 0.00 | 0.0034  | 0.0003 | 0.00 | 0.0035  | 0.0003 | 0.00 | 0.0020  | 0.0001 | 0.00 |
| 勤続年数                   |                           |        |      | -0.0012 | 0.0001 | 0.00 | -0.0009 | 0.0001 | 0.00 | -0.0008 | 0.0001 | 0.00 | -0.0009 | 0.0001 | 0.00 | -0.0002 | 0.0000 | 0.00 |
| 勤続年数二乗/100             |                           |        |      | 0.0010  | 0.0003 | 0.00 | 0.0008  | 0.0003 | 0.00 | 0.0009  | 0.0003 | 0.00 | 0.0008  | 0.0003 | 0.00 | 0.0002  | 0.0001 | 0.05 |
| 高校卒 (v.s. 中学卒)         |                           |        |      | 0.0040  | 0.0009 | 0.00 | 0.0055  | 0.0009 | 0.00 | 0.0074  | 0.0009 | 0.00 | 0.0056  | 0.0009 | 0.00 | 0.0045  | 0.0004 | 0.00 |
| 短大・専門学校卒               |                           |        |      | 0.0037  | 0.0012 | 0.00 | 0.0042  | 0.0013 | 0.00 | 0.0083  | 0.0013 | 0.00 | 0.0042  | 0.0013 | 0.00 | 0.0066  | 0.0005 | 0.00 |
| 大学・大学院卒                |                           |        |      | 0.0021  | 0.0011 | 0.06 | 0.0051  | 0.0012 | 0.00 | 0.0098  | 0.0012 | 0.00 | 0.0052  | 0.0012 | 0.00 | 0.0079  | 0.0005 | 0.00 |
| 賃金プレミアム                |                           |        |      |         |        |      |         |        |      | -0.0317 | 0.0029 | 0.00 |         |        |      |         |        |      |
| 常用労働者変化率の絶対値           |                           |        |      |         |        |      |         |        |      |         |        |      | -0.0130 | 0.0020 | 0.00 |         |        |      |
| E (v.s. D)             |                           |        |      |         |        |      | 0.0039  | 0.0064 | 0.54 | 0.0024  | 0.0065 | 0.71 | 0.0042  | 0.0064 | 0.51 |         |        |      |
| F                      |                           |        |      |         |        |      | -0.0048 | 0.0061 | 0.43 | -0.0091 | 0.0062 | 0.14 | -0.0048 | 0.0061 | 0.43 |         |        |      |
| G                      |                           |        |      |         |        |      | -0.0064 | 0.0062 | 0.30 | -0.0016 | 0.0064 | 0.80 | -0.0067 | 0.0062 | 0.28 |         |        |      |
| H                      |                           |        |      |         |        |      | -0.0015 | 0.0062 | 0.81 | -0.0045 | 0.0063 | 0.48 | -0.0013 | 0.0062 | 0.83 |         |        |      |
| I                      |                           |        |      |         |        |      | 0.0089  | 0.0064 | 0.16 | 0.0063  | 0.0065 | 0.33 | 0.0094  | 0.0064 | 0.14 |         |        |      |
| J                      |                           |        |      |         |        |      | 0.0014  | 0.0064 | 0.83 | 0.0048  | 0.0065 | 0.46 | 0.0015  | 0.0064 | 0.81 |         |        |      |
| K                      |                           |        |      |         |        |      | -0.0063 | 0.0067 | 0.35 | -0.0058 | 0.0069 | 0.40 | -0.0061 | 0.0067 | 0.37 |         |        |      |
| L                      |                           |        |      |         |        |      | -0.0010 | 0.0062 | 0.88 | -0.0010 | 0.0063 | 0.88 | -0.0008 | 0.0062 | 0.90 |         |        |      |
| 10~30人 (v.s. 10人未満)    |                           |        |      |         |        |      | 0.0027  | 0.0015 | 0.06 | 0.0031  | 0.0015 | 0.04 | 0.0029  | 0.0015 | 0.05 |         |        |      |
| 30~50人                 |                           |        |      |         |        |      | -0.0005 | 0.0013 | 0.68 | 0.0013  | 0.0014 | 0.34 | -0.0006 | 0.0013 | 0.67 |         |        |      |
| 50~100人                |                           |        |      |         |        |      | 0.0039  | 0.0016 | 0.02 | 0.0053  | 0.0016 | 0.00 | 0.0040  | 0.0016 | 0.01 |         |        |      |
| 100人以上                 |                           |        |      |         |        |      | 0.0059  | 0.0021 | 0.01 | 0.0094  | 0.0023 | 0.00 | 0.0057  | 0.0021 | 0.01 |         |        |      |
| 企業30~100人 (v.s. 30人未満) |                           |        |      |         |        |      | -0.0171 | 0.0018 | 0.00 | -0.0164 | 0.0018 | 0.00 | -0.0172 | 0.0018 | 0.00 |         |        |      |
| 100~299人               |                           |        |      |         |        |      | -0.0236 | 0.0017 | 0.00 | -0.0209 | 0.0017 | 0.00 | -0.0237 | 0.0017 | 0.00 |         |        |      |
| 300~500人               |                           |        |      |         |        |      | -0.0259 | 0.0027 | 0.00 | -0.0230 | 0.0027 | 0.00 | -0.0259 | 0.0027 | 0.00 |         |        |      |
| 500人以上                 |                           |        |      |         |        |      | -0.0264 | 0.0016 | 0.00 | -0.0200 | 0.0016 | 0.00 | -0.0263 | 0.0016 | 0.00 |         |        |      |
| 定数項                    | 0.0040                    | 0.0005 | 0.00 | 0.0264  | 0.0040 | 0.00 | 0.0513  | 0.0072 | 0.00 | 0.0457  | 0.0073 | 0.00 | 0.0521  | 0.0073 | 0.00 | 0.0254  | 0.0015 | 0.00 |
| 都道府県ダミー                |                           | NO     |      |         | NO     |      |         | YES    |      |         | YES    |      |         | YES    |      |         | NO     |      |
| サンプルサイズ                |                           | 804364 |      |         | 804364 |      |         | 804364 |      |         | 804364 |      |         | 804364 |      |         | 804364 |      |
| R-Sq                   |                           | 0.005  |      |         | 0.015  |      |         | 0.030  |      |         | 0.034  |      |         | 0.030  |      |         |        |      |